

Codexの具体的な活用事例37選

朝のブリーフィングからエージェント群まで、実務で使う37の自動化



キム・ギョンジン弁護士

Japanese PDF edition

Codexの具体的な活用事例37選

キム・ギョンジン弁護士

このガイドは、CodexとAIエージェントを個人業務、データ処理、マーケティング、営業、文書、開発、ブラウザ操作に結びつける37の実務例をまとめたものです。

目次

Codexの具体的な活用事例37選 - 第1章. 個人カスタマイズド朝ブリーフィングとスケジュール自動化

Codexの具体的な活用事例37選 - 第2章. 領収書と請求書の一括自動処理プロセス

Codexの具体的な活用事例37選 - 第3章. ウェブサイトおよびランディングページ(Landing Page)の完璧な複製と生成

Codexの具体的な活用事例37選 - 第4章. フルスタック SaaS およびウェブアプリケーション構築

Codexの具体的な活用事例37選 - 第5章. モバイルアプリ (iOS/Android) の企画と開発

Codexの具体的な活用事例37選 - 第6章. Chrome Extension(クロム拡張機能)自体の制作: 5分で作成する自分だけの生産性ツール

Codexの具体的な活用事例37選 - 第7章. 汚れたCSVデータの自動クリーニングと前処理: 正規表現なしで自然言語でデータを扱う

Codexの具体的な活用事例37選 - 第8章. 複数のスプレッドシートデータの統合とピボットテーブル生成: 文脈を理解するAIデータ結合

Codexの具体的な活用事例37選 - 第9章. レポート内の外れ値 (Outlier) および欠落データ事前検出: 経営層会議直前、AIで完璧なデータ監査 (Audit) を実施する

Codexの具体的な活用事例37選 - 第10章. SQLクエリのデバッグ、速度最適化、およびビュー (View)の自動変換: 遅く複雑なクエリをAIで完璧に整える

Codexの具体的な活用事例37選 - 第11章. レガシーコードおよびデータベーススキーマの自動ドキュメント化(Data Dictionary):暗号のような過去の遺産をAIで解読する

Codexの具体的な活用事例37選 - 第12章. 競合他社のウェブサイト、SEO、価格設定、レビュースクレイピング分析: わが企業の弱点と機会を一目で把握する

Codexの具体的な活用事例37選 - 第13章. Googleマップベースのリード(Lead)収集およびカスタマイズされたコールドメール作成: 営業を自動化する魔法

Codexの具体的な活用事例37選 - 第14章. Meta広告ライブラリスクレイピングと広告パフォーマンス分析ダッシュボード: 勝つ広告の秘密を解く

Codexの具体的な活用事例37選 - 第15章. YouTubeチャンネル戦略企画およびサムネイル/アセット生成自動化: バズるコンテンツ無限生成機

Codexの具体的な活用事例37選 - 第16章. YouTubeと会議録ベースのソーシャルメディア (LinkedIn/Twitter) コンテンツ再加工: バイラルコンテンツ無限生成機

Codexの具体的な活用事例37選 - 第17章. 長い動画のハイライトカット自動編集およびブランディングアセット追加: ビデオ編集の完全自動化

Codexの具体的な活用事例37選 - 第18章. Notion文書をCommunity(Circle)ポストにリアルタイム同期: 退屈な発行作業の自動化

Codexの具体的な活用事例37選 - 第19章. メールインボックスの自動分類(Triage)とカスタマイズされた返信下書き作成: AI秘書があなたのメールトーンを盗む

Codexの具体的な活用事例37選 - 第20章. 顧客フィードバック調査データを分析した専門的な経営幹部向けレポート作成: 数千件のフィードバックを1分で可視化する

Codexの具体的な活用事例37選 - 第21章. 週間CEOレビュー及びビジネスコア指標追跡レポート: AIが記憶する自動化された経営幹部報告

Codexの具体的な活用事例37選 - 第22章 議事録の比較分析を通じた見落とされたアクションアイテム (Action Item) の抽出: 何も見落とさないAIアシスタント

Codexの具体的な活用事例37選 - 第23章. 顧客離脱(Churn)リスク予測とアップセリング(拡張)機会モニタリング:通話録音からお金を見つけ出す魔法

Codexの具体的な活用事例37選 - 第24章. 失敗した営業機会(Lost Deals)復活のためのCRMデータ連携: 失われた案件を蘇らせるAIセールスマン

Codexの具体的な活用事例37選 - 第25章. 新規プロダクトGTM(Go-to-Market)戦略の策定とメールシーケンス作成: 15分で完了するマーケティング・ローンチ戦略

Codexの具体的な活用事例37選 - 第26章. インタラクティブスライドショーとプレゼンテーション自動デザイン: ブランドカスタマイズPPTを10分で作成

Codexの具体的な活用事例37選 - 第27章. デスクトップアプリおよびウェブサイトに対する専門的なUX監査(Audit)を実施する:AIを当社のQAテスターとして雇用する

Codexの具体的な活用事例37選 - 第28章 n8n、Make.com等の自動化ワークフロー(JSON)コード変換および構築: ビジュアルツールとコーディングの完璧な融合

Codexの具体的な活用事例37選 - 第29章. ブラウザ制御 (Computer Use) を活用したオンラインショッピングとウェブ自動化: AI個人ショッピングアシスタント

Codexの具体的な活用事例37選 - 第30章. スマートフォン/スマートウォッチのDispatchを通じたデスクトップバックグラウンド作業: 時間と空間の制約を取り払う

Codexの具体的な活用事例37選 - 第31章. Airtableデータを使用したカスタマイズ可能なインボイス/ドキュメント一括生成: 手作業書類業務の完全な自動化

- Codexの具体的な活用事例37選 - 第32章. 株式/暗号資産ポートフォリオ分析および売買自動化ダッシュボード構築：自分だけのAIプライベートバンカーを雇う**
- Codexの具体的な活用事例37選 - 第33章. Git Worktreeを使った多言語（翻訳）および複数デザインの同時並列開発: 分身術で働くAI開発チームの作成**
- Codexの具体的な活用事例37選 - 第34章. コードレビュー、テスト駆動開発（TDD）および自動アーキテクチャリファクタリング：私のコードを厳しくチェックする厳格なシニアエンジニアを雇う**
- Codexの具体的な活用事例37選 - 第35章. 大規模なPDFおよび書籍データをチャプター別に自動分割・要約処理：400MBドキュメントの壁を破るAI**
- Codexの具体的な活用事例37選 - 第36章. YouTubeコメントデータのセンチメント分析とカスタマイズされたダッシュボード構築: 顧客の声をデータアプリに変える**
- Codexの具体的な活用事例37選 - 第37章. 大規模エージェント軍団(Agent Swarm)を使った自動履歴書作成と求人検索：就職準備のゲームチェンジャー**

Codexの具体的な活用事例37選 - 第1章. 個人カスタマイズド朝ブリーフィングとスケジュール自動化

第1章. 個人カスタマイズド朝ブリーフィングとスケジュール自動化

AIエージェント（例：Claude Co-work、

Codex

）を使って毎朝デスクトップやスマートフォンで、完全にパーソナライズされたブリーフィングを受け取る方法です。従来はニュースレターを一つずつ開いてカレンダーを確認する必要がありましたが、今ではAIが指定された時間にバックグラウンドですべての情報を収集・要約し、SlackやデスクトップにPUSH送信します。このワークフローの鍵はScheduled TasksとConnectors（コネクタ）の活用です。AIにユーザーのGmail、Google Calendar、Slackのアクセス権を付与すると、AIが自動的にメールをスキャンしてスケジュールを把握します。業界の最新ニュースやトレンドをウェブ検索で収集し、ユーザーに価値のあるインサイトだけを厳選して提供します。

主要な設定とワークフロー：

コネクタの接続：AI設定メニューからGmail、Google Calendar、Slackコネクタを有効化します。

自動化スケジュールリング：毎朝特定の時間（例：午前7時）に実行されるようにScheduled Taskを設定します。コンピュータを起動しておく必要があるため、バックグラウンド実行設定をオンにするか、リモートサーバー（Mac Miniなど）を使用できます。

プロンプト例（プロンプトウィンドウに入力またはスキルとして保存）：

"毎朝7時に実行される'Morning Briefing'自動化タスクを作成してください。まず私のGoogleカレンダーを確認して、本日の重要なスケジュールと会議を時系列で要約してください。次にGmailの受信トレイをスキャンして、クライアントやチームメンバーから届いた'緊急'または'重要'なメールがあればリストアップしてください。最後に、ウェブ検索を通じて'AI自動化および

SaaS

トレンド'に関連する人気のあるニュース記事3つを見つけ、インサイトを要約してください。これらすべての結果をフォーマットされたテキストとしてまとめて、私のSlackの#daily-briefチャンネルに即座に送信してください。"

このプロンプトを一度設定しておけば、エージェントはユーザーが寝ている間にもメールを読み、ニュースをスクレイプして、完璧な朝のレポートを作成してくれます。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第2章. 領収書と請求書の一括自動処理プロセス

第2章. 領収書と請求書の一括自動処理プロセス

財務チームまたはフリーランサーにとって、数十から数百枚の領収書と請求書を整理することは膨大な時間の無駄です。AIエージェントを使用すると、フォルダに積み重なったPDFおよび画像形式の領収書を1つのコマンドで完全に分類し、データを抽出できます。このワークフローのAIは、すべてのドキュメントを1つのエージェントで順序立てて読むのではなく、ドキュメント数と同じ数のサブエージェント(Sub-agents)を並列で生成(Spawn)し、作業を分散処理するということです。50枚の領収書がある場合、50個のミニエージェントが同時に投入され、わずか数分で作業を完了します。

主要な設定とワークフロー:

作業フォルダ構成: デスクトップにinvoicesという元のフォルダと結果を保存する空のCSVファイル(log_invoices.csv)、および処理されたファイルを移動するprocessedフォルダを準備します。

抽出スキル(Skill)の定義: AIが領収書からどのようなデータ(発行日、送信者、金額など)を抽出すべきかを明記したskill.mdを事前に作成しておくことで、精度が大幅に向上します。

プロンプトの例:

"/process_invoices スキルを実行してください。現在のinvoicesフォルダにあるすべてのPDFおよび画像領収書ファイル(合計約50枚)を並列サブエージェント(Sub-agents)を使用してスキャンしてください。各領収書から「請求書番号(Invoice Number)」、「送信者(Sender)」、「請求日(Date)」、「総支払額(Total Amount)」を抽出し、log_invoices.csvファイルの新しい行に正確に記録してください。データ抽出が完了したファイルは、processedフォルダ内に支払日を基準(YYYY-MM)に自動的にサブフォルダを作成して移動してください。作業が完了したら、総請求額と不足しているデータのあるファイルリストを要約してください。"

この指示を受けたAIは、わずか3~5分で退屈なデータ入力作業を完了し、CSVファイルと整理されたフォルダ別ファイルシステムを提供します。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第3章. ウェブサイトおよびランディングページ(Landing Page)の完璧な複製と生成

第3章. ウェブサイトおよびランディングページ(Landing Page)の完璧な複製と生成

デザインサイト（Dribbbleなど）のキャプチャー画像または他社ウェブサイトのURLだけで、完璧に動作するHTML/Reactウェブページをコーディングするワークフローです。AIの強力なビジョン分析機能とフロントエンドコーディング能力を組み合わせることで、一からコードを書かずに高品質のレイアウトをすぐに得ることができます。この章の核心は、AIに無条件にデザインを任せる「バンプコーディング」を避け、事前に

design.md

のような独自のデザインシステム文書またはテンプレートを提供して、成果物が一貫性のあるブランドトーンを保つようにすることです。

主要な設定とワークフロー:

デザインシステムの構築: プロジェクトルートフォルダーに

design.md

ファイルを作成し、ブランドカラー（16進コード）、フォント（Geistなど）、ボタンレイアウト規則を事前に定義します。

視覚的コンテキストの提供: Dribbbleで気に入ったランディングページレイアウトをキャプチャーして、プロンプトウィンドウにドラッグアンドドロップで添付します。

例示プロンプト:

「添付されたウェブサイトUIキャプチャー画像のレイアウトとレイアウト構造を完璧に複製して、最新のNext.jsおよびTailwind CSS基盤のランディングページコードを作成してください。ただし、キャプチャー画像の色とフォントは無視して、このプロジェクトルートにある

design.md

ファイルのブランドデザインシステム（ボタン色、タイポグラフィ、ダークモード対応など）を厳格に適用してください。上部にはナビゲーションバーを、中央にはユーザーのメールを収集できるTally.so埋め込みフォームをレスポンスに配置してください。コードが完成したら、Playwrightブラウザを開いて、画面が正しくレンダリングされているか自分で視覚的なQA（品質検査）を実施してください。」

AIはデザインを解釈してコードを作成した後、組み込まれたブラウザ制御権限を通じて実際にレンダリングされた画面をスクリーンショットで撮影して検証し、エラーがあれば自分でデバッグして最終コードを完成させます。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第4章. フルスタック SaaS およびウェブアプリケーション構築

第4章. フルスタック SaaS およびウェブアプリケーション構築

シンプルな静的ウェブサイトを超えて、ユーザー認証(Auth)、バックエンドデータベース、決済システム統合が必要な複雑な

SaaS

アプリケーション、あるいは Chrome 恐竜ゲーム(Chrome Dino Run)のようなインタラクティブなブラウザゲームを開発するワークフローです。プロジェクトが複雑になるほど、AI にコードを直接書かせるのではなく、plan モードを使用してデータベーススキーマとアーキテクチャを先に設計し、承認を得るよう導くことが重要です。

主要な設定とワークフロー:

技術スタックの強制(

agents.md

): AI が古い方法や任意のライブラリを使用できないように、

agents.md

ファイルに「常に Next.js クライアントコンポーネントを使用し、認証は Clerk、DB は

Supabase

、UI は Tailwind CSS を使用すること」と明示します。

依存関係のインストールおよびスカフォールディング: AI にターミナルコマンドを実行する権限を付与して、パッケージを自動的にインストールさせます。

プロンプト例(SaaS およびブラウザゲーム統合の例):

「現在の空のディレクトリにユーザー認証機能を備えたフルスタック

SaaS

アプリケーションを構築する予定です。

/plan

モードから始めて、実装計画を先に立ててください。要件は以下の通りです: 1) Clerk を使用したソーシャルログインシステムの実装。2)

Supabase

を接続して、ユーザー別のハイスコアを保存するデータベーススキーマの作成。3) ログインしたユーザーのみアクセス可能なダッシュボード内に、「Chrome 恐竜ラン(Dino Run)」のクローンバージョンを HTML/Canvas ベースでコーディングしてプレイできるように実装。4) ゲームオーバー時に

Supabase

にスコアが記録される必要があります。私の

agents.md

に明示されたルールに従って、Next.js プロジェクトスcaffolding(初期セットアップ)から始めて、各マイルストーン完了時に動作をテストコードで検証してください。」

AI は計画を立てた後、ユーザー認証バックエンドを統合し、物理エンジンと衝突検出を含む JavaScript ベースのゲームループを順次実装して、フルスタックアプリを完成させます。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第5章 モバイルアプリ（iOS/Android）の企画と開発

第5章 モバイルアプリ（iOS/Android）の企画と開発

コーディング知識がまったくなくても、アイデアスケッチと企画文書だけで完全に動作するモバイルアプリケーション（例：音楽プレイヤー、ドーパミンブロッカーアプリなど）を作成し、ローカルMacのXcodeシミュレーターで直接実行して試みることができる革新的なワークフローです。

Codex

の強力な/goalコマンドを使用すれば、数十個のタスクが含まれたロードマップ文書を提供し、AIが数時間にわたって人間の介入なしに自律的にロードマップ全体を実装するように指示することができます。

主要な設定とワークフロー：

ロードマップとPRDの準備：プロジェクトルートにdocs/prd.md（製品要件ドキュメント）とproduct_roadmap.md（タスクリスト）を詳細に作成しておきます。

自律走行（

/goal

）の実行：AIに目標（Goal）を与えて、すべてのタスクリストのチェックボックスが完了されるまで、自分でコーディングとデバッグを行う無限ループを実行します。

例示プロンプト：

"

/goal

docs/prd.mdで定義されたiOSモバイルアプリ「Math Block（数学ブロック）」の完全なコードをSwiftで作成してください。このアプリはInstagramなどのSNSアプリを開く前に、ユーザーが数学問題を解いてはじめてスクロールが許可されるドーパミンブロッカーアプリです。作業はproduct_roadmap.mdにある60個のタスクリストを順番に従って進め、各マイルストーン（簡単/普通/難しい難易度の選択、UIレンダリングなど）が終わるたびに、ロードマップドキュメントに完了（X）マークを付けてください。Medium（普通）以上の難易度はRevenueCatを連携して、月5ドルのペイウォール（Paywall）決済画面に移動するように実装してください。すべてのタスクが完了し、Xcodeビルドエラーが0個になるまで、停止せず自律的に作業（Auto-mode）を進めてください。"

このコマンドを受け取ったAIはプロジェクトを自分で設定し、数千行のコードを作成し、発生したバグを自分で修正します。約1〜2時間後、コーディングが完了すると、ユーザーはターミナルからローカルXcodeを開き、シミュレーターを起動して、自分の携帯電話の画面で動作する完成された

モバイルアプリを即座に確認することができます。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第6章。Chrome Extension(クロム拡張機能)自体の制作: 5分で作成する自分だけの生産性ツール

第6章。Chrome Extension(クロム拡張機能)自体の制作: 5分で作成する自分だけの生産性ツール

毎日の業務で使うWebブラウザ、Google Chrome(クロム)は、多くの拡張プログラム(Extension)を通じて、機能を無限に拡張することができます。過去には、こうしたクロム拡張プログラムを1つ作るには、JavaScript、HTML、CSSはもちろんのこと、クロムの複雑なManifest権限システムまで理解する必要があり、高い参入障壁がありました。しかし今は、

Codex

や

Claude Code

のようなエージェントを使えば、コーディング知識がまったくない初心者でも、わずか5分で自分だけのクロム拡張プログラムを開発し、ブラウザに直接インストールできます。

この章では、Webページの内容をコピーしてMarkdown(マークダウン)に変換した後、きれいなPDFファイルとしてダウンロードしてくれる拡張プログラムを作成する事例を実習してみます。この機能は、Webの膨大な資料をAIに学習させるContext(コンテキスト)として保存したり、オフラインドキュメントをスクレイプするときに便利です。

1. 作業環境の準備

拡張プログラムを作るために、立派な開発ツールは必要ありません。デスクトップに空のフォルダを1つ作成して開始します。

デスクトップにChrome_Extensionという名前の空のフォルダを作成します。

ターミナル(またはコマンドプロンプト)を開き、該当フォルダに移動した後、

codex

コマンドを入力してAIエージェントを実行します。これで白紙のキャンバスの準備ができました。

2. エージェントに指示する(プロンプト例)

プロンプトを作成する際は、「自分が何を望んでいるのか」、そして「初心者なのでインストール方法まで教えてほしい」と具体的に指示することが重要です。

プロンプト入力例: "現在開いているWebページの内容をMarkdown(マークダウン)フォーマットに変換した後、自分のコンピュータのダウンロードフォルダに保存してくれるGoogle Chrome拡張プログラム(Chrome Extension)を作ってください。私はコーディング初心者なので、この拡張プログラムをクロムにどのようにデプロイしてインストールして、自分が直接使用できるのか、その全体のプロセスも一歩一歩ステップバイステップで案内してください。複雑に作る必要なく、シンプル

に機能するように実装してください。"

3. AIの作業プロセスと結果の確認

コマンドを入力するとAIは即座にこのタスクが実装可能であると答え、拡張プログラムに必要なmanifest.jsonファイルから、ポップアップ画面用のHTML、Markdownの変換を担当するJavaScriptコードまで、自ら計画して作成し始めます。

このプロセスには1~2分程度の時間がかかり、AIがフォルダ内に4~5個のファイルを自動的に生成する様子をターミナルウィンドウを通じてリアルタイムで見ることができます。作業が完了するとAIは「拡張プログラムが準備できました。次のようにインストールしてください」という親切なガイドを提供します。

4. クロムブラウザへの直接インストールとデプロイ(初心者向けガイド)

AIが作成したファイルをクロムブラウザに登録するプロセスは、数回のクリックで完了します。次のステップに従ってインストールしてみてください。

クロムブラウザを開き、アドレスバーにchrome://extensions/を入力して拡張プログラム管理ページに移動します。

ページ右上にある「Developer mode(デベロッパーモード)」トグルボタンをクリックして有効化します。

左上に新しく表示された「Load unpacked(圧縮解除された拡張プログラムを読み込む)」ボタンをクリックします。

AIがファイルを生成したばかりのデスクトップのChrome_Extensionフォルダを選択します。

インストールが完了しました。ブラウザ右上のパズル型アイコンを押して、作成した拡張プログラムをPin(固定)してみてください。

5. 動作テストと応用

今、複雑な内容が含まれたニュース記事や技術ドキュメントページに移動して、作成した拡張プログラムアイコンをクリックしてみます。1回のクリックで、Webページの不要な広告やメニューは消え、テキストと重要な構造だけが完璧なMarkdown形式のファイルとしてダウンロードフォルダに保存されていることが確認できます。このMarkdownフォーマットは、AIにドキュメントを与えるときに理解しやすい最高のフォーマットです。

実践のコツ: この骨組みに基づいて、無限の応用が可能です。AIに「LinkedInプロフィールをスクレイプして自分の

CRM

に直接送ってくれる拡張プログラムを作ってください」または「Gmailから特定のコンテンツをクリックでGoogleドライブに保存する拡張プログラムに修正してください」と追加プロンプトを入力して

みてください。高いお金を払って有料の生産性ツールを契約することなく、自分だけのカスタマイズされたツールを無限に生成することができます。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第7章. 汚れたCSVデータの自動クリーニングと前処理：正規表現なしで自然言語でデータを扱う

第7章. 汚れたCSVデータの自動クリーニングと前処理：正規表現なしで自然言語でデータを扱う

データアナリスト、マーケター、営業管理者であれば、誰もが共感する最悪の業務があります。それは、同僚や外部から受け取った規則のない、汚れたExcel (CSV) データを1つずつ手動で整理する作業です。日付形式が2024-01-01とJan 1st、01/01が混在していたり、会社名の大文字小文字が無秩序だったり、電話番号のフォーマットがすべて異なったり、テキストで記入された備考 (Notes) 欄に売上金額が隠れている場合などです。

過去には、これを解決するためにPythonのPandasライブラリを扱うか、頭が痛くなるような正規表現 (Regex) を書かなければなりませんでした。しかし、今は自然言語でAIに「どのように整理してほしいのか」と指示するだけで、AIが自動的に前処理スクリプトを作成し、数分で完全にクリーニングされたファイルを作り出します。

1. 作業環境と問題状況の定義

デスクトップのプロジェクトフォルダに、汚れたデータが含まれたraw_contacts.csvファイルがあると仮定しましょう。このファイルが持つ問題は次の通りです。

電話番号：1234567890、123-456-7890、(123) 456 7890など混在しています。

会社名：Apple Inc.、apple llc、APPLEなど大文字小文字とスペースが混乱しています。

備考 (Notes)：「今回のディールの予算は約\$45,000程度になりそうです」のようにテキストの中に数字が混在しており、金額だけを抽出する必要があります。

2. エージェントへの指示 (サンプルプロンプト)

初心者の方は複雑なPythonコードを書く必要はありません。ファイルの問題点と、私が望む最終成果物の形式だけを具体的に列挙すればよいのです。

サンプルプロンプト入力：「現在のフォルダにあるraw_contacts.csvファイルはとても汚れた連絡先データだ。このファイルを分析して、次のルールに合わせてデータを完全にクリーニングしてくれ。

電話番号列：フォーマットがすべてめちゃくちゃなので、すべて正規表現 (Regex) を使用して (XXX) XXX-XXXX形式に統一してくれ。

会社名列：不規則な大文字小文字を整理 (タイトルケース) し、名前の末尾に付いたピリオドやコンマなどの不要な句読点を削除してくれ。

備考 (Notes) 列：テキストの途中にドル (\$) や金額が混在している。ここから数字 (金額) だけを抽出して「estimated_deal_value (推定取引額)」という新しい列を作り、数字が複数あれば大きい数字だけを残してくれ。金額がなければNull (空欄) として処理してくれ。これらすべてのク

リーニング作業をPythonスクリプトを作成して自動的に実行し、結果をclean_raw_contacts.csvという新しいファイルとして保存してくれ。」

3. AIの作業プロセスと結果確認

プロンプトを入力するとAIはデータを読み込み、自身でPythonコードの作成を開始します。正規表現（Regex）を使用して複雑な電話番号パターンを把握し、Pandasライブラリを使ってデータを変換する100行以上のコードを作成した後、直接実行まで完了します。

約1～2分後、エージェントは作業が完了したというメッセージとともに、フォルダにclean_raw_contacts.csvファイルを生成します。Excelでこの新しいファイルを開くと、すべての電話番号が(XXX) XXX-XXXX形式にきれいに統一されており、汚れていた会社名が整理されており、長いテキスト文から45000という数字だけが正確に抽出されて新しい列に整理されていることが見られます。

初心者へのアドバイス：正規表現（Regex）は括弧を入れるかどうかを悩んで、あっという間に1時間を浪費させる厄介な文法です。AIにこのように自然言語で例示（Before/After）を与えて任せば、タイポなしで完璧なコードを作成します。データ前処理に費やす時間を5時間からわずか5分に短縮する奇跡を体験してください。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第8章. 複数のスプレッドシートデータの統合とピボットテーブル生成：文脈を理解するAIデータ結合

第8章. 複数のスプレッドシートデータの統合とピボットテーブル生成：文脈を理解するAIデータ結合

ビジネスの現場では、データが一箇所に綺麗に集まることは稀です。例えば、Aチームはソフトウェアからダウンロードした「顧客データ」を使い、Bチームは「請求書データ」を、Cチームは「マーケティングウェビナー参加データ」をExcelで管理しています。上司はあなたに「この3つのファイルを統合して、顧客別の請求状況とマーケティング反応度を一目で見られる統合レポートを作成してほしい」と指示します。

ExcelのVLOOKUPやINDEX/MATCH関数を使うには、「顧客ID」のような完璧に一致する識別子（Key）が必要です。しかし、マーケティングチームのファイルには顧客IDの代わりに「会社名」だけが書かれており、それも

CRM

にはApple Inc.と書かれているのにマーケティングファイルにはAppleと書かれているなど、名前が正確に一致しません。以前なら一つ一つ目視で確認しながら手作業（Fuzzy matching）を行う必要がありましたが、AIは文脈と意味を理解してスマートに統合（Join）してくれます。

1. 作業環境の準備

プロジェクトフォルダ内に3つのファイルが準備されていると仮定します。

crm

_data.csv（顧客ID、会社名、契約規模、営業担当者）

billing_data.csv（顧客ID、延滞請求書の有無）

marketing_engagement.csv（会社名、ウェビナー参加の有無、NPS満足度スコア）

2. エージェントへのデータ統合指示（例）

AIにファイル間の不一致を率直に説明し、文脈的な統合を要求することがポイントです。

プロンプト例（データ統合）：「現在のフォルダに

crm

_data.csv、billing_data.csv、marketing_engagement.csvの3つのファイルがあります。これらのファイルを統合して、各顧客の「契約価値」、「請求書延滞の有無」、「マーケティングNPS点数」を表示する1つのビューを作成する必要があります。注意点として、マーケティングファイルは「顧客ID」を使用せず、「会社名（Company Name）」を識別子として使用しています。加えて、

ファイルとマーケティングファイルの会社名がApple Inc.とAppleのように完全に同じではない可能性があります。データの文脈を理解して、類似した会社名同士をスマートに統合してください。統合が完了したらcustomer_combined_view.csvとして保存してください。」

プロンプトを送信すると、AIは完全一致ではなく類似度分析（Fuzzy matching）を使用したPythonスクリプトを作成し、わずか1分で3つのファイルを完全に統合します。

3. 統合されたデータからピボットテーブルを生成し、パフォーマンスを分析する

データが統合されたら、今度は経営陣が喜ぶような要約ピボットテーブル（Pivot Table）とインサイトを抽出する番です。同じチャットウィンドウで続けて質問してみます。

プロンプト例（ピボットテーブルと分析）：「素晴らしい！今、作成したcustomer_combined_view.csvデータに基づいて、Excelのピボットテーブルのような形式を作成してください。行（Row）に「営業担当者」を配置し、列（Column）に「製品種類」を配置した後、値（Value）に「総契約価値（Total Revenue）」の合計を配置して要約してください。加えて、この表を分析して、今月の目標割当量を達成できず、パフォーマンスが遅れている営業担当者が誰なのか、そのギャップ（Gap）がいくらなのかを分析して、テキストで要約してください。」

4. AIの分析結果と実務への応用

AIはExcelでマウスクリックで作成していたピボットテーブルをテキストとコード形式（Pandasのpivot_tableなど）で瞬時に出力して、画面に表示します。表にはJames、Angelaなど営業担当者別に、各製品カテゴリ（ハードウェア、ソフトウェアなど）でいくらの売上を上げたのかが、きれいに要約されて表示されます。

加えて、プロンプトで要求した通り、データを深く分析したインサイトを提供します。「分析結果：わずか1名の営業担当者（Marcus Johnson）だけが目標に達しませんでした。Marcusの目標は960Kでしたが、現在822Kの達成で137K（約15%）不足している状態です。James WilsonとAngelaはソフトウェアライセンスのみに集中して、良い成果を上げています。」

このワークフローを使えば、初心者でもコーディングなしで高度なデータエンジニアとデータアナリストを雇用したのと同等の効果を発揮できます。メールを開いて上司に「Marcus Johnsonの売上が15%不足しているため、対策が必要です」という内容のレポートを即座に送信できる生産性を確保できるようになります。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第9章. レポート内の外れ値（Outlier）および欠落データ事前検出：経営層会議直前、AIで完璧なデータ監査（Audit）を実施する

第9章. レポート内の外れ値（Outlier）および欠落データ事前検出：経営層会議直前、AIで完璧なデータ監査（Audit）を実施する

初心者向け概念理解：なぜAIデータ監査が必要なのか？ データ分析家や実務者なら誰もが一度は経験したことのあるゾクッとする状況があります。経営層会議や重要なプレゼンテーションのためにExcelレポートを準備して送信ボタンを押したのに、会議開始5分で誰かが「ちょっと待ってください、この売上数字がおかしいのですが？」と指摘する瞬間です。とんでもなく高い売上値、マイナス値で入力された収益、または欠落したデータが含まれたままレポートが上げられると、データの信頼性は底へ落ちます。

過去には、これを防ぐために数千、数万行のExcelデータを眼で流し読みしたり、複雑なフィルターと数式を設定して外れ値を見つけ出す必要がありました。しかし今は、

Claude Code

や

Codex

のようなAIエージェントを私たちの「セカンドセットオブアイズ（Second set of eyes）」として使うことができます。AIに「このデータから変なところを見つけてよ」と自然言語で指示するだけで、AIが論理的エラーを事前に検出して報告してくれます。

実務使用事例：Q1売上レポート（CSV）緊急監査 デスクトップにQ1_revenue_report.csvというファイルがあると仮定しましょう。このファイルには顧客名、地域、製品、売上、販売担当者、マージン率などのデータが数万行含まれています。このファイルには、人間が眼で見つけるのが難しい6つの致命的なエラーが隠れています。

一般的な売上が1万ドル水準なのに、入力ミスにより980,000ドル（約13億円）が入力された行が存在します。

収益（Revenue）列にマイナス（-）値が入力されています。

第1四半期（Q1、1月～3月）レポートなのに、日付が「2024年12月15日」に誤って入力された行が混在しています。

マージン率（Margin）が欠落した空白（Null）が存在します。

顧客IDが重複入力された行が存在します。

初心者向け具体的なAIコマンド（プロンプト） このような状況では、AIエージェントに与えるプロンプトは具体的で、背景説明（Context）が豊富でなければなりません。AIに状況の緊急性と、ど

のような形態のエラーを見つけないのかを明確に指示してください。

サンプルプロンプト入力："現在のフォルダにQ1_revenue_report.csvファイルがあるんだ。僕は1時間後にエグゼクティブマネージャーにこのQ1（第1四半期）売上レポートを発表しなければならないんだ。会議に入る直前なんだけど、僕がこのデータを発表する前に、このデータの中に疑わしい、または間違った論理のエラーがないか監査（Audit）してくれませんか？

以下の項目を重点的にスキャンしてください：

とんでもなく高い、または低い外れ値（Outlier）値（例：異常な売上額）

欠落したデータ（Missing values）または空白

重複した行（Duplicates）

Q1（第1四半期、1月～3月）データではない誤った日付形式

その他ビジネスロジックに合わない全ての事項

問題を見つけたら、どの行（Row）でエラーが発生したのか、なぜこれが問題だと判断したのかをリストで要約して教えてください。"

AIの作業プロセスと結果確認 このプロンプトを入力すると、AIエージェントは即座にCSVファイルを読み込み、データのスキャンを開始します。わずか1～2分で、AIは次のような結果を画面に出力します。

致命的エラー1（外れ値）："売上（Revenue）列で\$980,000という外れ値を発見しました。他の平均売上が\$5,000～\$15,000の間であることを考えると、これは深刻な入力エラーのように見えます。"

致命的エラー2（論理エラー）："マイナス（-）で表記された売上値を発見しました。一般的な販売データでは、売上はマイナスになることはできません。"

致命的エラー3（誤った日付）："会計年度基準第1四半期（Q1）レポートなのに、12月15日（12/15）として記録された日付が含まれています。これはQ1データセットに含まれるべきではありません。"

警告（欠落データ）："12番目の行でマージン率（Margin percentage）データが欠落して空になっています。"

初心者向け実務ノウハウ（プロンプト反復の重要性）：AIは素晴らしいですが、1回の指示で完璧に全てを見つけられないこともあります。例えば、上の結果でAIが「重複したデータ（Duplicates）」を見つけられず見落とした場合、失望せず、AIに再度追及するように質問する必要があります。

追加プロンプト入力："本当にありがとう！でも、君が送ってくれた結果を見ると、「重複したデータ（Duplicates）」に関する言及がないんだよね。重複した値を見落としたようなんだけど、もう一度丁寧に重複データや他の不一致要素がないか確認してくれませんか？"

このように再度質問すると、AIは"申し訳ございません。再度深くスキャンした結果、顧客IDが同じ重複決済案件を発見しました。11番行でユニット（Units）販売数が一般的な20～50個ではなく500個として入力された別の外れ値を追加で発見しました。"と言い、見落とした部分も完璧に捉えます。このようにAIを通じて、会議5分前、致命的なエラーを事前に修正して完璧なレポートを提出することができます。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第10章. SQLクエリのデバッグ、速度最適化、およびビュー(View)の自動変換：遅く複雑なクエリをAIで完璧に整える

第10章. SQLクエリのデバッグ、速度最適化、およびビュー(View)の自動変換：遅く複雑なクエリをAIで完璧に整える

初心者向けのコンセプト理解：実行されているが「悪い」

SQL

クエリ データを扱っていると、

SQL

クエリに直面します。初心者が

SQL

を作成するときに経験する大きなフラストレーションの1つは、「構文エラー(Syntax Error)がなく実行されるのに、結果の値が完全に間違っていたり、クエリの実行に4分以上かかる状況」です。何が間違っているかを見つけるために数十行のJOINとSUBQUERYを確認する必要があることは大きな苦痛です。毎週月曜日に実行する必要があるクエリに日付が「2024-01-01」のようにハードコードされているため、毎週手作業で日付を修正する面倒なタスクも存在します。AIエージェントを使用すると、こうした

SQL

ロジックエラーをデバッグし、速度を最適化し、きれいな自動化ビュー(View)に変換する作業を瞬時に処理できます。

実務の使用例1：4分以上かかる遅いクエリの最適化(Optimization) 会社のデータベースからデータを抽出するslow_query.

sql

ファイルがあると仮定しましょう。結果は正確に出ていますが、非効率的に書かれているため、1回実行するたびに4分以上かかります。

プロンプト入力例：「現在のフォルダにあるslow_query.

sql

ファイルのクエリは、結果は合っていますが、実行するのに4分以上かかります。クエリの作成に明らかに非効率的な部分があるようです。このクエリを分析して、一体何が速度を遅くしているのか、原因を説明してください。そして、クエリの実行速度がはるかに速くなるように、完全に最適化さ

れた新しいクエリに書き直してください。最後に、最適化されたクエリが既存よりもどのくらい速くなるか、予想される速度改善率も教えてください。」

AIの作業プロセスと結果：プロンプトを入力すると、AIは約1～2分間コードを分析した後、次のような分析レポートと修正されたコードを返します。

ボトルネック現象の原因：「分析結果、速度低下の主犯はEXISTS句の内部に書かれた『**関連サブクエリ (Correlated Subquery)**』のためです。この構造はメインクエリの各行ごとにサブクエリを繰り返し実行させるため、データが大きくなるほど幾何級数的に速度が遅くなります(Cubic blowup)。これが4分もかかった理由です。」

ソリューションと最適化されたクエリ：AIは不要なDISTINCTと重いサブクエリを削除し、より一層きれいなJOIN構造に書き直された最適化

SQL

コードを提供します。

パフォーマンス予測：「実際のプロダクションデータセットを基準として、この最適化されたクエリは既存よりも約20倍から50倍高速に実行されるでしょう。」

実務の使用例2：ハードコードされたクエリを動的ビュー(View)に変換する 毎週月曜日に「週間アクティブユーザー(WAU)」、「売上目標達成率」などを抽出する3つの

SQL

ファイルがあります。これらのクエリには日付が手動でハードコードされているため、毎週修正する必要があります。これを永続的に使用できる自動化されたViewにしたいのです。

プロンプト入力例：「ここに毎週月曜日の朝、私が手動で実行する3つの

SQL

クエリファイルがあります。これらのクエリは動作していますが、あまりにも汚いです。

この3つのクエリをそれぞれ、きれいな

SQL

ビュー(View)テーブルを生成するコード(CREATE VIEW)に変換してください。重要なのは、クエリ内にハードコードされた特定の日付(例：「2024-03-01」)をすべて削除し、CURRENT_DATEなどの動的日付関数を使用して、毎週月曜日に実行しても自動的に過去7日間のデータを取得するように修正してください。コードが何の役割を果たしているのか、コメントも丁寧に付けてください。」

AIの作業プロセスと結果：AIは3つのファイルを読んで問題を特定した後、ビュー生成スクリプトを作成します。ハードコードされた日付を識別して、WHERE order_date > CURRENT_DATE - 7のような動的関数で完全に置き換えます。今では初心者も複雑なクエリウィンドウを開いて日付を修正

することなく、`SELECT * FROM weekly_active_users` の1行を入力するだけで、常に最新の正しいデータを抽出できる強力な自動化環境を構築することができます。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第11章 レガシーコードおよびデータベーススキーマの自動ドキュメント化(Data Dictionary):暗号のような過去の遺産をAIで解読する

第11章 レガシーコードおよびデータベーススキーマの自動ドキュメント化(Data Dictionary):暗号のような過去の遺産をAIで解読する

初心者のための概念理解:コメントなしのコードと名前なしのデータベース 新しい部門に配置されたり、前任者が退職して残した業務を引き継いだりしたとき、困惑する瞬間は「まったくドキュメント化されていない過去の成果物(レガシー)」に直面するときです。Pythonスクリプトを開いてみると、コメントは1行もなく、変数名はx、y、temp_dataのようになっています。データベースを開いてみると、列名がcol_mrr_24、sub_tier、acq_src_1のように暗号文のように書かれていて、そもそもどのようなデータを意味するのか理解できません。過去は、これを理解するために既存のコードを1行ずつデバッグして推測したり、他の部門のメンバーを探してあちこち歩き回って質問したりする必要がありました。しかし、AIを使えば、この暗号のようなコードとデータベーススキーマを完璧なマニュアル(データ辞書)に自動変換することができます。

実務の使用例1:名前なしの過去のPythonスクリプトを解読およびリファクタリング コメントなしで放置されたundocumented_script.pyファイルがプロジェクトフォルダにぽつんと置かれています。

サンプルプロンプト入力:「現在のフォルダにundocumented_script.pyというファイルがあります。数ヶ月前に作成されたスクリプトですが、コメントもなく、変数名もめっちゃくちゃで、正直なところ、このコードが正確に何の役割を果たしているのか全く思い出せません。

このコードを始めから終わりまで読んで、このスクリプトが一体どのような目的を持つコードなのか、初心者でも理解できるような簡単な日常用語(Plain English)で説明してください。そして、x、df1のように意味のない変数名をこのコードが実行する役割に合わせて、直感的でわかりやすい名前に全て修正(Rename)してください。最後に、コードの各機能ブロックごとに適切なコメントを付け、一番上には、このスクリプトの使い方を説明する包括的なドキュメント文字列(Docstring)を追加して、すぐに実務プロダクションに投入できるきれいなコードとして再度保存してください。」

AIの作業プロセスと結果:AIはすぐにコードを分析し、ターミナルウィンドウに「このスクリプトは1段階から6段階まで、ユーザーデータを読み込んで売上を集計するPythonコードです」と簡単な言葉で要約してくれます。その後、不可解だったdf1変数をmonthly_revenue_dataに変更し、コードの至る所に親切なコメントとドキュメンテーションブロックを挿入した、完全に新しいPythonコードを完成させて保存します。死んでいたレガシーコードが誰でも理解できる現代的なコードとして蘇生する瞬間です。

実務の使用例2:暗号のようなデータベーススキーマを完璧なデータ辞書(Data Dictionary)として文書化する データエンジニアがデータベーススキーマ(テーブル構造)ダンプファイルを1つ投げ渡して去りました。テーブルと列名が省略されているため、意味を理解できません。データアナリストとして、これを使用するには、各列が何を意味するのかまとめられた「データ辞書(Data Dictionary)」が必須です。

サンプルプロンプト入力:「エンジニアから受け取ったデータベーススキーマダンプファイル(schema.

sql

)がフォルダにあります。ここには暗号のように省略された列名を持つ多くのテーブルが存在します。

このスキーマファイル全体を分析して、私のための完璧な「データ辞書(Data Dictionary)」をマークダウン(Markdown)表形式で作成してください。重要なポイント:私は、このデータベースが「

SaaS

(サービス型ソフトウェア)ビジネスのデータ分析用データベース」であると想定しています。このビジネスの背景知識を基に、暗号のような列名が実際のビジネスで何を意味するのか、文脈に合わせて論理的に推測(Inference)して、表に説明を付けてください。」

AIの作業プロセスと結果:プロンプトで「これは

SaaS

ビジネスのデータベースです」とビジネスコンテキスト(文脈)を指定してくれたことが素晴らしい判断です。この情報を基に、AIは洞察力を発揮してデータ辞書を構築します。

AIはMRRという列を発見し、

SaaS

ビジネスの文脈を使用して、これを単なる文字ではなく「月間経常収益(Monthly Recurring Revenue):

SaaS

ビジネスの重要な指標」として完璧に解釈し、ドキュメント化します。

acq_sourceという列は「顧客獲得源(Customer Acquisition Source)」と推測して説明を記載してくれます。

AIはdiscount_applied列を見ると、*「注:このスキーマだけでは、MRRが割引適用前(Pre-discount)の金額なのか適用後(Post-discount)の金額なのか不明です。データエンジニアに確認が必要です」*という鋭いビジネスのコツまでマークダウン文書の最下部に付け加えてくれます。

このようにAIを使えば、一日中エンジニアを追いかけて質問する必要があった、データ辞書を、わずか2~3分で美しいマークダウン表形式で完成させて、すぐに実務に投入することができます。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第12章 競合他社のウェブサイト、SEO、価格設定、レビュースクレイピング分析：わが企業の弱点と機会を一目で把握する

第12章 競合他社のウェブサイト、SEO、価格設定、レビュースクレイピング分析：わが企業の弱点と機会を一目で把握する

初心者のための概念理解：なぜ競合他社分析をAIに任せるべきなのか？新しいビジネスを開始したり、競争が激しい市場（例：造園業者、ウェブデザインエージェンシーなど）に参入する場合、競合他社がどのようにトラフィックを取得しているか、価格をどのように設定しているか、顧客レビューがどのようなものかを分析することは必須です。しかし、数十の競合他社ウェブサイトをつづつ巡り回ってデータを集め、Excelに整理する作業は数週間から数ヶ月かかる大変な労働です。今、AIエージェント（

Claude Code

、

Codex

など）を使用すれば、たった1つのプロンプトだけで、競合他社のSEO状態（バックリンク、オーガニックトラフィック）、ソーシャルメディアの認知度、価格構造をスクレイピングして、完璧なダッシュボードに要約できます。加えて、AIがデータを分析して「この競合他社はトラフィックは多いがモバイル速度が遅いので、私たちはモバイル最適化を狙うべきです」というような戦略的アドバイスまで提供します。

実務使用例：競合他社ウェブサイトのSEOおよびヘルスチェックダッシュボードの構築 あなたが音声AIエージェントエージェンシーを運営しており、競合他社ウェブサイトの検索エンジン最適化（SEO）状態を分析したいと仮定しましょう。

1. 環境準備とAPI設定 競合他社データを取得するには、「Data for SEO」のようなAPI（特定のソフトウェアのデータを取得できる一種のパスワード/通路）を使用することが良いです。プロジェクトフォルダにagents.mdファイルを作成し、AIに「SEO分析時にData for SEO APIを使用する」と事前知識を与えます。

2. エージェントへの指示（サンプルプロンプト） 初心者でも簡単に理解できるように、AIにどのような役割を果たすべきか、どのような成果物を求めるのかを明確に指示します。

サンプルプロンプト入力：「私は現在、新しい造園会社を起業しようとしています。ベンチマークしたい競合他社のウェブサイトURL（例：competitor-landscape.com）を提供するので、このサイトの現在のビジネス状態をスクレイピングして分析してください。

次の項目をData for SEO APIまたはウェブスクレイピングツール（Firecrawlなど）を使用して収集し、HTMLダッシュボード形式で視覚化してください。

SEOヘルスチェック：オーガニックトラフィック（自然検索流入量）、バックリンク（外部からのリンク）の数、および壊れたリンク（Broken links）エラーがないかを確認してください。

マーケティング戦略：現在Google AdsまたはFacebook広告を実行中かどうか、ソーシャルメディアの認知度がどのようなものを監視してください。

価格構造とレビュー：ウェブサイトにも明記されている価格ポリシーを要約し、収集可能な顧客レビューを分析してください。

収集が完了したら、分析されたデータに基づいて、競合他社の弱点（Weaknesses）、改善点（Improvements）、および私たちが狙うべきターゲットキーワード提案（Keyword suggestions）を含むエグゼクティブレポートと一緒に作成してください。」

AIの作業プロセスと結果 プロンプトを入力すると、AIはすぐにスクレイパーを起動して競合他社ウェブサイトを探索します。約1〜2分後、素敵なUIを備えたダッシュボードを生成して表示します。ダッシュボードには「競合他社スコア：0/100（バックリンクなし、オーガニックトラフィック存在）」などの直感的な診断結果が表示されます。そのうえ素晴らしいのは、AIが提供する分析です。「競合他社の弱点：価格ポリシーが不透明で顧客離脱が発生する可能性があります。提案：透明な価格テーブルをメインページに配置して差別化してください。」というような素晴らしいビジネスコンサルティング結果をわずか数分で得られます。10人の従業員を雇ったのと同じような驚異的な生産性です。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第13章. Googleマップベースのリード(Lead)収集およびカスタマイズされたコールドメール作成：営業を自動化する魔法

第13章. Googleマップベースのリード(Lead)収集およびカスタマイズされたコールドメール作成：営業を自動化する魔法

初心者向けの概念理解：基本的なリード収集を超えた超個人化(Enrichment) B2B営業の核心は、質の高い潜在顧客(Lead)を見つけ、彼らに高応答率のコールドメール(営業メール)を送ることです。一般的に、人々はGoogle Mapを開いて「ロスアンジェルス配管工」を検索し、Excelに会社名と電話番号をコピペします。しかし、AIエージェントはこれを完全に自動化するだけでなく、「データ豊富化(Enrichment)」という魔法を使います。

単なるアドレスを抽出するだけでなく、その企業のTikTok、Instagram、Facebook、YouTubeまで自動的にアクセスして、経営者の名前と最近の動向を収集します。そして、これに基づいて、人間が直接書いたものより、より心のこもったコールドメール案を無限に生成します。

実務的な使用例：LA地域の屋根修理業者(Roofer)リード収集および営業自動化 あなたがウェブサイト制作フリーランサーまたは営業担当者だと仮定しましょう。

1. エージェントへの指示（プロンプト例） Google Mapスクレイピング機能とカスタマイズメール作成機能を組み合わせて指示します。

プロンプト例の入力："私はウェブサイト制作エージェンシーを運営しています。これからは潜在顧客(Lead)を収集し、営業メールを作成するパイプラインダッシュボードを構築してください。

スクレイピング：検索キーワード「Roofers(屋根修理工)」と地域「Los Angeles(ロスアンジェルス)」を入力したら、ApifyやGoogle MapスクレーパーAPIを使用して、最低20社の企業情報を収集してください。会社名、レビュー評点、ウェブサイト、電話番号を取得する必要があります。

データ豊富化(Enrichment)：各企業のウェブサイトとソーシャルメディア(Facebookなど)をスキャンして、ビジネスの最新活動や特徴を把握してください。

超個人化アイスブレイカー(Icebreaker)：収集されたデータに基づいて、営業電話またはコールドメールの最初の文に使用する「アイスブレイカー」文を企業ごとに1つずつ作成して、Google Sheetsに整理してください。文は機械的ではなく、完全に個人化される必要があります。"

AIの作業プロセスと結果 AIエージェントはスクレーパーを実行して、18のウェブサイトを持つ企業を見つけます。そしてスプレッドシートに収集されたデータを記録しながら、次のような見事なカスタマイズメール案(アイスブレイカー)を作成します。

"収集されたデータ例：80年の伝統、130件以上の修理完了実績を持つ企業"

"AIが作成したコールドメール案：代表取締役様、80年以上の印象的な歴史と130件以上の屋根修理を成功させた品質に、大いに感動いたしました。LAマーケットで示して下さった代表取締役様

の哲学について、そのうえ学びたく、あわせて、それを表現する完璧なウェブサイトリニューアルについて、短くお話しさせていただきたいと思います。"

初心者が見ても、このメールは基本的なコピーのスパムメールとは次元が異なります。加えて、別の例として、"Facebookを見たら、午前2時にパラマツタ地域で破裂した配管を修理するために、雨の中を40分も運転して行かれたんですね。その献身的なストーリーが顧客の心を掴んだに違いありません"といった、ストーリーテリング方式の超個人化メールも自動生成します。あとはあなたが送信ボタンを押すだけです。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第14章。Meta広告ライブラリスクレイピングと広告パフォーマンス分析ダッシュボード：勝つ広告の秘密を解く

第14章。Meta広告ライブラリスクレイピングと広告パフォーマンス分析ダッシュボード：勝つ広告の秘密を解く

初心者向けの概念理解：Facebook/Instagramでうまくいっている広告を覗き見する。製品を売ったり、サービスを宣伝したりするとき、「どのような広告を作るべきか」と悩むことは、初心者マーケターの一般的な悩みです。競争相手が現在お金をかけて実行中の広告をすべて見ることができる場所が、'Meta広告ライブラリ'です。しかし、数百の広告を目で見て、どれがビデオなのか、イメージなのか、コピーが何なのかを分析することはほぼ不可能です。AIを使えば、競争相手の広告ライブラリリンクを入力するだけで、数十個の広告データをスクレイピングし、AIが直接コピーとフック（Hook）ポイントを分析する専門的なダッシュボードを構築できます。

実務使用例：皮膚科（Med Spa）競争相手の広告40個一括分析

1. エージェントへの指示（サンプルプロンプト）競争相手のMeta広告ライブラリURLを準備した後、エージェントにこれをスクレイピングし分析するダッシュボード構築を指示します。

サンプルプロンプト入力："Facebook広告（Meta Ads）を分析する'広告分析ダッシュボード'を構築してください。特定のブランドのMeta広告ライブラリURL（例：米国Med Spa業者）を入力すると、スクレイパーAPIを使用して最近実行中のアクティブな広告40個を抽出してください。

ダッシュボードには次の機能が含まれるべきです。

形態分類：収集された40個の広告の中で、ビデオ（Video）、イメージ（Image）、カルーセル（Carousel）形式がそれぞれいくつあるのかを分類して、どの形式の広告が主力なのか可視化してください。

AI広告パフォーマンス分析：特定の広告をクリックすると、AIがその広告の'効果性（Effectiveness）'を分析します。初期フック（Hook）、ターゲットオーディエンス設定、およびコールトゥアクション（CTA）文言が適切かどうかを評価してください。

改善提案：パフォーマンスが低いと予想される広告については、より魅力的なコピーまたは提案（Suggestion）をテキストでフィードバックしてください。"

AIの作業プロセスと結果 AIが構築したダッシュボードにURLを入力して'スクラップ実行'をクリックすると、わずか数分で完璧な分析が表示されます。

広告戦略の把握："合計40個の広告のうち、カルーセル19個、イメージ12個、ビデオ9個として分析されます。競争相手の'Vagar Pro'はカルーセル広告を主力として使用しています。"これを通じて、私たちもカルーセル広告をテストすべきというヒントを得ます。

広告コピー分析および事実ベースの改善提案：AIは特定の広告の文言を分析した後、"コールトゥアクション（CTA）分析：皮膚科サービスビジネスにおいて、'お問い合わせ（Contact us）'という文言はあまりにも曖昧で効果的ではありません。'無料コンサルテーション予約（Book a consultation）'または'治療スケジュール予約（Schedule treatment）'に具体化する必要があります。パフォーマンスを向上させることができます"とマーケティング専門家レベルのフィードバックを提供します。マーケティング代理店に数百万ウォンを支払わなくても、初心者なら誰でも完璧な広告分析戦略を策定できるワークフローです。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第15章。YouTubeチャンネル戦略企画およびサムネイル/アセット生成自動化：バズるコンテンツ無限生成機

第15章。YouTubeチャンネル戦略企画およびサムネイル/アセット生成自動化：バズるコンテンツ無限生成機

初心者のための概念理解：YouTube戦略からデザインまでAIで完結させる YouTubeチャンネルを成長させるには、競合チャンネルの再生回数を分析し、クリックを誘発する強力なフック（Hook）脚本を書き、視線を引き付けるサムネイルを作成する必要があります。過去には、これを行うためにデータ分析ツールを実行し、ChatGPTで脚本を書き、その後PhotoshopやCanvaを開いて1つ1つサムネイルデザインを編集する必要がありました。今、AIEージェントはこれらのすべてを1つのパイプラインで接続します。競合他社のデータをスクレイピングして機会を見つけ（企画）、脚本を書き（コンテンツ）、テキストの長さに合わせてレスポンスにレイアウトが変わるサムネイル（デザインアセット）まで、わずか数分で自動生成します。

実務使用事例：競合YouTubeチャンネル分析および動的サムネイル一括生成

1. エージェントへの指示（プロンプト例） 戦略企画とアセット生成を同時に処理するようAIに指示します。（事前にサムネイルテンプレートのガイドとなる画像をプロジェクトフォルダに置いておくといくつか良いです）。

プロンプト例入力：「私のYouTubeチャンネル成長のための『YouTube戦略家エージェント』パイプラインを構築してください。

ステップ1：競合他社分析 私が競合チャンネルの名前（例：Jack Robertsチャンネルなど）を教えたら、再生回数、購読者数、参加率指標を分析して、私のチャンネルの指標と比較してください。そして競合チャンネルで成功したコンテンツに基づいて、私が作る必要がある『コンテンツギャップ（Content gaps）』と新しい動画アイデア5つを抽出してください。各アイデアごとに、ウィルス性の高いフック（Hook）とタイトルと一緒に作成してください。この分析結果はGoogleスライド形式で要約して、URLで表示してください。

ステップ2：ブランドアセット（サムネイル）自動生成 アイデアが決定したら、プロジェクトフォルダにある私の写真（アバター）とゲストのロゴ/写真を使用してYouTubeサムネイルを自動的にデザインしてください。タイトルテキストの長さに応じてフォントサイズが自動的に調整される必要があります、私とゲスト2人の写真が含まれる場合、レイアウトがそれに合わせてダイナミックに美しく生成されるようにコードを作成してください。」

AIの作業プロセスと結果

Googleスライドレポート：AIは数分以内にGoogleスライドURLを提供します。スライドを開いてみると、競合他社（Jack Robertsなど）のトップパフォーマンス動画指標が要約されており、私たちのチャンネルが狙うべき5つのバズるタイトルと脚本の最初の3秒フック（Hook）がプロフェッショナルに作成されています。

動的サムネイル自動デザイン：エージェントに「来週のワークショップのテーマは『

Claude Code

for Beginners』で、ホストは私とAlex2人です」と告げます。AIはデザインスキルを使用してフォントサイズを完璧に調整し、2人のアバター画像をきれいに合成したサムネイルをすぐに生成します。初心者YouTuberやマーケターは、もう毎週サムネイル編集とタイトル付けで夜を明かす必要がありません。たった1つのコマンドでYouTube企画からデザインまで、すべてのアセットを生成できる強力なシステムを備えることになったのです。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第16章. YouTubeと会議録ベースのソーシャルメディア(LinkedIn/Twitter)コンテンツ再加工: バイラルコンテンツ無限生成機

第16章. YouTubeと会議録ベースのソーシャルメディア(LinkedIn/Twitter)コンテンツ再加工: バイラルコンテンツ無限生成機

初心者向けの概念理解: なぜコンテンツ再加工をAIに任せるべきなのか? クリエイター、1人起業家、マーケターにとって、ソーシャルメディア(LinkedIn、Twitterなど)へのアップロードは必須です。しかし、毎日新しいアイデアを絞り出し、文章を書くことは、創作の苦痛を伴います。あなたはすでに多くの素晴らしいコンテンツの原石を持っています。それは、あなたが撮影したYouTube動画、ポッドキャストの音声記録、そのうえは毎週行われるビデオ会議(Gong、Granola などの記録アプリを使用)で交わされた、洞察に満ちた会話です。

過去には、これを再加工するために、動画を最初から見直しながらタイピングし、Twitterの長さに合わせて要約し、LinkedInのスタイルに合わせてトーンを修正するなど、手作業だけで数時間がかかりました。今、AIエージェントを使えば、あなたの既存コンテンツをスキャンして「バイラルスコア(Viral Score)」を評価し、あなた特有のトーンを複製して、即座に発行可能なポスト下書きを無限に生成できます。

実践的なユースケース: 毎週土曜日の朝8時、自動コンテンツ企画ダッシュボード構築 このシステムの核は、AIに「私が過去に執筆したベストコンテンツ」を学習させることです。あなた特有のトーン(例えば、率直で、反対意見を提示し、具体的な数字を使い、短い文を使用)をエージェントに指示します。

1. 環境準備 デスクトップに Content_Machine フォルダを作成します。その中に、あなたのYouTube脚本、ポッドキャスト逐語録ドキュメントを集めておきます。そして my_style.md ファイルを作成して、あなたの過去のうまくいったLinkedInポスト例を貼り付けます。

2. エージェントへの指示(プロンプト例) エージェントにコンテンツ再加工スキル(Skill)を作成するよう具体的に指示します。

プロンプト例の入力: "私は毎週ソーシャルメディアに記事を投稿しなければならないビジネス代表です。現在のフォルダにある私の最近のYouTube動画脚本と、Granola アプリで記録した今週の会議録テキストファイルをすべてスキャンしてください。

インサイト抽出: これらのテキストから、バイラル可能性(1~100点スコア付与)が高い主要なテーマ、インサイト、引用文5つを抽出してください。人々が一般的に考えることと反対の意見(Contrarian takes)を優先的に見つけてください。

超個人化執筆: 抽出された5つのテーマに基づいて、それぞれ「6つのツイートで構成されたTwitterスレッド」と「プロフェッショナルなLinkedInポスト」を1つずつ作成してください。

トーン強制: 文章を書く際は、必ずフォルダにある my_style.md ファイルで定義された私の話し方(率直、絵文字の最小化、具体的な数字の使用)を100%模倣して書く必要があります。

これらすべての結果をGoogle DocsまたはHTMLダッシュボードにまとめて、毎週土曜日の朝8時に私のメールやSlackに送信する自動化スケジュールを作成してください。"

AIの作業プロセスと結果 AIは即座に脚本と会議録を読み、「SEO最適化だけではもう遅れている」というあなたの会議中の発言を捉えます。そしてこれに基づいて、完璧にフック(Hook)されるTwitterスレッドとLinkedInポストを作成します。あなたはコーヒーを飲みながらAIが作成した文章を読み、気に入ったものを選んでコピーして予約発行するだけです。アイデアの枯渇から永遠に解放される魔法です。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第17章. 長い動画のハイライトカット自動編集およびブランディングアセット追加: ビデオ編集の完全自動化

第17章. 長い動画のハイライトカット自動編集およびブランディングアセット追加: ビデオ編集の完全自動化

初心者向けの概念理解: 動画編集をコーディングエージェントが行うの? 「コーディングを支援するAIが動画を編集するの?」初心者の方は疑問に思うかもしれません。しかし動画編集もまた内部的にはコードで制御できる作業です。1時間のウェビナー、Zoom会議、インタビュー映像をTikTokやYouTube Shortsにアップロードできるように1分間のコア映像5つに切り取り、字幕とアウトロ(ロゴ映像)を追加する作業は編集者に任せると1件あたり数十万円と数日の時間がかかります。しかしエージェントにFFmpeg(ビデオ処理ツール)の使用権限を与えるかスキル(Skill)として指定すると、AIがトランスクリプト(字幕)を読んで「この部分が一番面白い」と判断した後、正確なタイムスタンプ(時間)を基準に映像をスパッと切り取ります。

実務使用例: 1時間のライブワークショップからLinkedIn用のショーツ5つを抽出する

1. 環境準備 Video_Highlightsフォルダを作成します。その中にワークショップのオリジナル映像ファイル(workshop_speaker_view.mp4およびworkshop_screenshare_view.mp4)とテキストトランスクリプトファイル(transcript.txt)を配置します。そして最後に付与するブランドロゴアウトロ映像(9x_outro.mp4)も用意します。

2. エージェントへの指示 (プロンプト例) 画面がどのように変換されるべきかを映画監督のように具体的に指示します。

プロンプト例の入力: 「現在のフォルダにあるワークショップの録画映像と全体トランスクリプト(脚本)を分析してくれるビデオ編集パイプラインを構築してくれ。

ハイライト抽出: 全体脚本を読んで、人々が興味を持つようなコアトピックかパンチラインを含む1分程度のハイライト部分5か所を探し出してくれ。

ビデオカット自動化: 見つけた5つのセクションの開始時刻と終了時刻(タイムスタンプ)を把握してオリジナル映像をカット出してくれ(FFmpegスクリプトの作成および実行)。

ダイナミックカット編集: スピーカーが画面のテキストを読むときはscreenshare_view.mp4を表示して、一般的な説明をするときはspeaker_view.mp4でクロスカット(Cross-cut)されるようにコードを書いてくれ。

ブランディングアセット結合: 5つのクリップ映像が終わるたびにフォルダにある9x_outro.mp4ブランドアウトロ映像を後に自然につなぎ合わせてくれ。最終的にSocial_Clipsというフォルダを作成して5つのMP4完成版を保存してくれ。」

AIの作業プロセスと結果 AIは自らビデオ処理スクリプトを作成してわずか5分で作業を完了します。フォルダを開いてみると完璧にカットされた5つのビデオファイルが入っています。映像を再生して

みるとスピーカーが「このスキルは実は基礎的なテキストに過ぎません!」というインパクトのあるシーンでスピーカー画面が表示され、最後には会社のロゴが素晴らしく表示され終了します。毎週1～2時間ずつかかっていたカット編集作業がわずか5分で終わります。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第18章。Notion文書をCommunity(Circle)ポストにリアルタイム同期：退屈な発行作業の自動化

第18章。Notion文書をCommunity(Circle)ポストにリアルタイム同期：退屈な発行作業の自動化

初心者向けの概念理解：フォーマットが崩れるコピーペーストはもうやめましょう。チームのチュートリアルやマニュアルは通常

Notion

(

Notion

)に美しく作成されます。箇条書き、太字、そして説明の途中に挿入される多くのスクリーンショット画像があります。しかし、これを会社の公式コミュニティ（例：Circle、WordPress、Naver Cafeなど）に移行して発行しようとする、悪夢が始まります。全体をコピーして貼り付けるとテキストは移りますが、画像はコピーできず、エラーボックスが表示され、YouTubeの埋め込みリンクが壊れます。結局、エディターを開いて数十枚の画像を再度ダウンロードして、一つ一つ元の場所に挿入しなければなりません。AIを使えば、

Notion

文書のリンクを1つ渡すだけで、完璧にマイグレーション（移動）することができます。

実務ユースケース：

Notion

「発行待機」状態変更時の自動パブリッシング

1. 環境準備 Notionデータベースを使用し、API連携が可能なCommunity(Circle)のAPIキーを取得してエージェントに提供します。

2. エージェントへの指示（サンプルプロンプト）

サンプルプロンプト入力："/publish_

notion

_to_circle スキルを作してほしい。このタスクは

Notion

のチュートリアル文書を当社のCircleコミュニティに完璧にマイグレーション及び自動発行するワークフローだ。

私が特定の

Notion

文書のリンクをくれたら、そのページのすべてのテキストデータとフォーマット（太字、見出しなど）をそのままダウンロードしてほしい。

Notion

文書の途中に挿入されたすべてのスクリーンショット画像ファイルをローカルにダウンロードした後、Circle APIを通じてコミュニティサーバーにアップロードして、本文の適切な場所に画像を挿入してほしい。

もしYouTube動画リンクがあれば、コミュニティに合わせて完璧な埋め込み（Embed）フォーマットに変換してほしい。

すべての変換が完了したら、CircleのAI Tutorialフォーラムにこのドキュメントを新しいポストとして即座に発行（Publish）して、完了したというリンクを教えてください。"

AIの作業プロセスと結果 プロンプトを送信するとエージェントはPythonスクリプトを作成して、

Notion

とコミュニティのAPIをブリッジとして接続します。タスク完了のコミュニティリンクをクリックしてみると、

Notion

で作成した多くのスクリーンショット、YouTube動画、テキスト形式が1行のずれもなく完璧に複製されて投稿されたことを確認できます。コピーペーストの労働に費やしていたエネルギーをこれからはより良い記事を書くことに集中することができます。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第19章. メールインボックスの自動分類(Triage)とカスタマイズされた返信下書き作成：AI秘書があなたのメールトーンを盗む

第19章. メールインボックスの自動分類(Triage)とカスタマイズされた返信下書き作成：AI秘書があなたのメールトーンを盗む

初心者向け概念理解：あなたより あなたの話し方をよく知るAIメール秘書 朝起きてメール受信箱を開くと、不要なニュースレター、スパム、広告メール の中に、顧客の重要なリクエストやパートナーのミーティング提案が隠れています。これら数十通のメールを読んでフィルタリングするだけで、1日の始まりを無駄にしてしまいます。AIを使ってGmailやOutlookの受信箱をスキャンさせ、スパムは無視し、『私の対応が必要なメール』だけを抽出できます。加えて、あなたの過去のメールを学習したAIが、あなた独特の署名と語調を完璧に模倣し、返信下書き(Draft)まで作成しておきます。

実務使用事例：毎日朝6時のメール分類とSlackアラート

1. 環境準備 エージェントの'Connector(コネクタ)'設定でGmail権限を付与します。そしてmemory.mdファイルに「私のメール作成原則(例：常に要点先行で簡潔に書き、締め挨拶は『ありがとうございます、ラボ長より』とする)」を定義しておきます。

2. エージェントへの指示(プロンプト例)

プロンプト例入力：「毎日朝6時に実行されるメール分類(Triage)自動化スケジュールを設定してください。

Gmailコネクタを使って、過去24時間の間に来た私の受信箱をスキャンしてください。ニュースレターやスパム、通知メールはすべて無視してください。

私が直接対応(Action)を取る必要がある重要なメール(例：ミーティングリクエスト、顧客のお問い合わせ、決済問題など)だけを抽出して、要約リストを作成してください。

抽出された各重要メールについて、私のプロジェクトフォルダ内のmemory.mdに保存されている『私のメール作成スタイルと語調(Tone of Voice)』原則を厳密に適用して、返信下書き(Draft)を作成してください。

これらのすべての結果を私のSlackに送り、メール情報は

Airtable

データベースに記録してください。」

AIの作業プロセスと結果 朝7時にコンピュータを起動してSlackを開くと、AIが送ったメッセージが届いています。「合計28個のメールをスキャンし、1個の新しい重要メールが見つかりました。」そのメールはパートナー企業からのミーティングリクエストで、その下には、通常あなたがメールを書く方法と100%同じ親切で簡潔な返信下書きが作成されています。あなたはただそれを読んで

「送信」ボタンを押すだけです。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第20章. 顧客フィードバック調査データを分析した専門的な経営幹部向けレポート作成：数千件のフィードバックを1分で可視化する

第20章. 顧客フィードバック調査データを分析した専門的な経営幹部向けレポート作成：数千件のフィードバックを1分で可視化する

初心者向け概念理解：Excelの中に隠された顧客の声(VOC)を引き出す ワークショップ、イベント、または新製品発売後にGoogle Formsやtypeformを通じて収集した顧客フィードバックは貴重な資産です。しかし、回答データが含まれたCSVファイルを開いてみると、1から5点までの数字と、顧客が記述式で長く書き込んだ長文のフィードバックが混在しており、分析するのが困難です。経営幹部やパートナー企業にこのExcelファイルをそのまま渡すと、誰も読みません。AIエージェントを使えば、数千件の回答データを分析して肯定的および否定的な要因を定量化し、専門的で美しくフォーマットされたPDFやWord文書レポートを瞬時に生成できます。

実務的なユースケース：法律および財務ワークショップ後のフィードバック報告書(PDF)の自動生成

1. 環境準備 Feedback_Reportsフォルダに顧客回答データが含まれたfeedback_survey.csvファイルを入れます。このファイルには、顧客の部門、満足度スコア、最も良かった点(記述式)、改善点(記述式)などが含まれています。

2. エージェントへの指示(例題プロンプト)

例題プロンプト入力："現在のフォルダにあるfeedback_survey.csvデータを分析して、ステークホルダーや経営幹部がすぐに読んで理解できる専門的なフィードバック報告書を作成してください。

核心データクランチ：参加者全体の満足度スコアの平均、AI導入意向の比率など、主要指標(High-level stats)を計算して上部に配置してください。

記述式感情分析：顧客が記述形式で作成した「最も良かった点(肯定的要因)」と「改善点(否定的要因)」を分析して、それぞれ多く言及されたトップ3のパターンでグループ化し、要約してください。

インサイトと次のステップ：このデータに基づいて、次のワークショップでどのようなトピックを追加すべきか(Use cases demanded)、洞察力のある「主要インサイト」を提案してください。

報告書生成：この分析内容を完璧にフォーマットされた「Executive Summary(経営幹部向け要約報告書)」形式のWord(Docx)またはPDF文書として生成して、フォルダに保存してください。"

AIの作業プロセスと結果 AIはPython(Pandasなど)を使用してExcelデータを計算し、自然言語処理(NLP)を通じて感情分析を実施します。わずか数分後、フォルダにFeedback_Report_AI_Workshop.pdfという洗練されたファイルが生成されます。ファイルを開いてみると、「総合的な満足度：4.8/5.0」、「強み：実務にすぐに適用可能なプロンプト例を提供」、「改善点：実習時間がもう少し必要」などのインサイトが完璧に目次別に整理されています。この文書をそのまま経営幹部のメールで送信すると、あなたはすぐに優れた成果を認められるようになります。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第21章. 週間CEOレビュー及びビジネスコア指標追跡レポート: AIが記憶する自動化された経営幹部報告

第21章. 週間CEOレビュー及びビジネスコア指標追跡レポート: AIが記憶する自動化された経営幹部報告

初心者向けの概念理解: AIに「記憶力」を与える 毎週月曜日の朝、経営陣やチームメンバーに先週の成果を要約して報告する業務があります。ウェブサイトの訪問者数、新規登録者数、売上高などをExcelから抽出し、先週の数値と比較(Delta)して増減を計算し、レポートを作成します。毎週繰り返されるこの退屈な作業をAIに任せたいのですが、1つの問題がありました。一般的なAIチャットボットは「先週のデータ」を記憶できないため、毎週過去のデータを再度アップロードする必要があるという点です。

しかし、Claude Co-workの「Co-work Projects(コワークプロジェクト)」機能を使用すると、状況は180度変わります。このプロジェクトスペースは「メモリ(記憶力)」を持っているので、作業を実行するたびに過去の会話とデータを記憶します。したがって、今週のデータだけを提供すれば、AIが自動的に「ああ、先週の売上は100万ウォンでしたが、今週は120万ウォンなので20%増加した緑色の信号ですね!」とデルタ(増減)を計算し、完璧な週間レポートを自動生成します。

実務使用例および環境設定

プロジェクト作成: Claude Co-workデスクトップアプリで新しい「Co-work Project」を作成し、名前を「Weekly CEO Review」とします。

指示事項(Context)設定: プロジェクト設定ファイル(例:

agents.md

またはプロジェクト指示文)に「あなたは私たちの会社のデータアナリストです。毎週、私が最新の指標を提供すると、先週の数値と比較してレポートを作成してください」という役割を割り当てます。

初心者向けのサンプルプロンプト(毎週実行するコマンド):

「Run this week's report(今週のレポートを実行してください)。

[今週の生データをコピー/貼り付けるか、CSVファイルを添付]

このデータに基づいて、次のフォーマットに合わせて「Secretly CEO Weekly Review(シークレットCEO週間レビュー)」レポートを作成してください。

ヘッドライン(Headline): 今週のビジネス成果を1行で要約すること。

重要指標(Key Numbers): あなたが記憶している「先週の数値」と比較して、増減率(Delta)をパーセンテージで表示してください。

グリーンフラッグ(Green Flags): 前週比で大幅に成長した、または肯定的な指標3つ。

注意対象およびウォッチリスト(Watch List): 低下したか、措置が必要なリスク指標2つ。

来週の集中目標(Focus): このデータに基づいて、来週に私たちが集中すべきアクションアイテム。」

AIの作業プロセスおよび結果 プロンプトを実行すると、AIはわずか数秒で前週のコンテキスト(Context)を呼び出します。そして、先週と今週の数字をクロス分析して、完全にフォーマットされた経営幹部レポートを画面に表示します。あなたはこの内容をそのままコピーして、Slack(スラック)またはメールでチームメンバーに送信するだけです。毎週2時間かかっていたデータ収集および分析作業がわずか10秒で完了する経験ができます。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第22章 議事録の比較分析を通じた見落とされたアクションアイテム（Action Item）の抽出：何も見落とさないAIアシスタント

第22章 議事録の比較分析を通じた見落とされたアクションアイテム（Action Item）の抽出：何も見落とさないAIアシスタント

初心者向けの概念理解：人間の記録とAIの記録をクロスバリデーションする 会議が終わると、私たちは通常

Notion

に議事録を整理します。しかし、会議中の多くの会話の中で、誰がいつまでに何をするのか（アクションアイテム）を人間が手で記録していると、見落とされる部分が発生します。一方、最近よく使われるAI音声記録アプリ（Gemini、Gong、Granola等）は、会議のすべての会話を一語一句違わずテキストトランスクリプト（音声記録）として保存します。

この二つを使ってAIに「AIが録音した全会話記録と人間が

Notion

に要約した議事録を比較して、私たちが

Notion

に記入することを忘れてしまったコミットメント（Commitment）またはタスクがあるかどうかを見つけてください」と指示することが、この章の核心です。

実務使用事例とコネクタ連携

コネクタ（Connector）設定：Claude Co-work設定の「コネクタ（Connectors）」メニューに入り、Google Drive（音声記録が保存される場所）と

Notion

（議事録がある場所）の権限をAIに付与します。

タスクフォルダー構成：AIがアクセスできるタスクフォルダーを指定しておきます。

初心者向けのサンプルプロンプト：

「Google Driveに保存された今朝のマーケティング会議の『Geminiトランスクリプト（音声記録全文）』ドキュメントを読み込んでください。そして

Notion

コネクターを使用して、私が今作成した『マーケティング会議サマリーノート』ページを取得してください。

二つのドキュメントを丁寧にクロスリファレンス（Cross-reference）して、次の作業を実行してください：

見落とされたタスク抽出：音声記録の会話では誰かが実行すると約束（Commitments）したが、私の

Notion

議事録には抜け落ちている（Fell through the cracks）隠れたアクションアイテムをすべて見つけてください。

担当者および期限の割り当て：見つけたそれぞれのタスクが誰の担当なのか、いつまでに実行することになったのかを明記してください。

Notion

更新：見落とされた項目を自分の

Notion

ページの下部の『追加アクションアイテム』セクションに自動的に更新してください。」

AIの作業プロセスと結果 AIはGoogle Driveから数十ページ分の会議音声記録を瞬時に読み込み、

Notion

の議事録を取得して二つのドキュメントを照合します。そして*「分析結果：会話の中でSarahが来週水曜日までにランディングページのドラフトを送ることを約束したが、

Notion

議事録にはこのコンテンツが見落とされています」と報告します。うるさくて細心な管理者のように、人間が見逃したすべての穴をAIが完璧に埋める強力な業務ワークフローです。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第23章. 顧客離脱(Churn)リスク予測とアップセリング(拡張)機会モニタリング:通話録音からお金を見つけ出す魔法

第23章. 顧客離脱(Churn)リスク予測とアップセリング(拡張)機会モニタリング:通話録音からお金を見つけ出す魔法

初心者向けの概念理解:顧客の本当の心情を読み取る サブスクリプション型サービス(

SaaS

)やB2Bビジネスにおいて、顧客がサービスをキャンセル(離脱、Churn)することは会社にとって致命的な損失です。顧客がサービスを突然キャンセルする前には、営業担当者やCSチームとの通話の中で必ず何らかの「不満の兆候」を示すものです。逆に、「こういった機能もありますか?」といった追加購入(アップセリング)の機会も通話の中に隠れています。

しかし、経営陣や管理者が数百件の営業通話(Gong、Fireflies等の通話録音)を毎日すべて聞くことはできません。このとき、

MCP

(Model Context Protocol)機能を使ってAIを

CRM

ツールと連携させると、AIが毎日数百件の通話スクリプトをスキャンして顧客の「感情(Sentiment)」と「意図」を把握し、ダッシュボードで要約してくれます。

実務的な使用事例と環境設定 Cursorや

Claude Code

のようなツールに、HubSpot(顧客管理

CRM

)とGong(通話録音ツール)

MCP

をプラグインとして連携させます。こうすることで、AIが自然言語コマンドだけでも

CRM

データに直接アクセスできます。

初心者向けのプロンプト例:

"HubSpotおよびGong

MCP

コネクターを使用して、今週実施された既存顧客とのすべての営業/CS通話スクリプトを分析する『顧客ヘルスマonitoringシステム』を起動してください。

次の2つのシグナルを重点的に見つけ出して、表形式でレポートしてください:

離脱リスク(Churn Risk)の検出:通話内容の中で、顧客が「フラストレーション(Frustrated)」や「失望(Disappointed)」を表現したか、あるいは私たちが「プロアクティブに対応していない(Not proactive enough)」と指摘された箇所を見つけてください。顧客企業ごとの「離脱確率(Churn probability)」をパーセンテージで計算し、私たちが直ちに講じるべき「即座の対応(Immediate actions)」を提案してください。

アップセリング/拡張機会(Expansion):顧客が満足しており、他のマーケティングチャネルや追加ソリューションについて質問するなど、予算を拡張する機会が見える場合は、これを検出して要約してください。"

AIの作業プロセスと結果 AIは通話スクリプト内のコンテキストを分析します。「A顧客企業のCMOが『私たちは何か間違っていますか?コンバージョンレートが低下しています』と懸念を表明しました。離脱確率は75%です。即座の対応:該当顧客企業のアカウントマネージャーが明日すぐにレビューミーティングをスケジュールする必要があります。」といった驚くほど正確なインサイトを抽出します。チームメンバーにこの警告をすぐに共有することで、会社は去ろうとしていた数千万円の売上を防ぎ、そのうえは追加売上機会まで確保することができます。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第24章. 失敗した営業機会(Lost Deals)復活のためのCRMデータ連携：失われた案件を蘇らせるAIセールスマン

第24章. 失敗した営業機会(Lost Deals)復活のためのCRMデータ連携：失われた案件を蘇らせるAIセールスマン

初心者向けの概念理解：稼げるAIの最終形、Deal Revivor 過去に営業活動を行う際に、「今は予算がないです」、「タイミングが合いません」といった理由で成約できず、ゴミ箱に入ったLost Dealsが無数に存在するでしょう。人間は記憶力が短いため、1年前に失敗した顧客に再度連絡することを簡単に忘れてしまいます。

このワークフローを「Deal Revivor（契約復活器）」と呼びます。AIが

CRM

（HubSpot等）をスキャンして、1～3年前に失敗した莫大な規模の契約を見つけ出します。その次に、当該企業の最新ニュースをウェブで検索して、非常に自然で鳥肌が立つほどパーソナライズされた、カスタマイズされたフォローアップメールの下書きを作成し、あなたのSlackに送信します。

実務使用例および環境設定

Claude Code

または特定のAIダッシュボードをSlackおよびHubSpot APIに接続します。AIが「この人にメールを送りましょうか？」とSlackで提案してきたら、あなたは「送信（Send Email）」ボタンをクリックするだけという構造（Human-in-the-loop）を作成します。

初心者向けのサンプルプロンプト：

"僕のための「Deal Revivor（営業機会復活）」自動化ワークフローを構築してくれ。

CRM

データ掘り出し：HubSpot

CRM

をスキャンして、過去10ヶ月から50ヶ月の間に「損失（Lost）」処理された1億円（\$100K）以上の大きな契約をすべて見つけ出してくれ。

最新情報スクレイピング：見つけた会社の名前と担当者（例：Jason）を基に、ウェブ検索を実施して、その会社の最近のニュースや成果（例：資金調達、新製品ローンチ）を把握してくれ。

カスタマイズされたコールドメール作成：これに基づいて、以下のようなトーンでフォローアップメールの下書きを作成してくれ。（例示トーン）：「こんにちはJason、最近[検索した最新ニュー

ス]のニュースを見ました。本当におめでとうございます。私たちが最後に連絡してから約[N]ヶ月が経ちましたね。会社に大きな変化があったはずですが、もう一度、弊社のソリューションについて議論するタイミングなのか、軽く電話で話せますか？」

Slackでこの下書きと共に「メール送信（Send Email）」ボタンを表示してくれ。"

AIの作業プロセスと結果 AIは直ちにHubSpotを検索して、43ヶ月前に惜しくも失った7億5千万円（\$750K）規模の契約を掘り出しています。そして、担当者の昇進や会社の最新ニュースを織り交ぜて、あまりにも完璧なメール下書きをSlackに表示します。あなたはコーヒーを飲みながらSlack通知を見て、下書きをサッと読んだ後、「送信」をクリックするだけです。コーディングを一切知らなくても、AIを使って数億円の失われた売上を取り戻すことができる素晴らしいシステムです。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第25章. 新規プロダクト GTM(Go-to-Market)戦略の策定とメールシーケンス作成：15分で完了するマーケティング・ローンチ戦略

第25章. 新規プロダクトGTM(Go-to-Market)戦略の策定とメールシーケンス作成：15分で完了するマーケティング・ローンチ戦略

初心者向けの概念理解：数千万円相当のコンサルティングをAIの一度のクリックで代替することができます。新しい製品やサービス(例：

SaaS

ソフトウェア、オンライン講座など)を市場に投入(Go-to-Market, GTM)する際、マーケターは綿密な戦略を立てる必要があります。顧客が製品を認識し登録した後、有料支払いまで導く「メールマーケティング・シーケンス(連続メール配信)」の企画と作成には通常数週間かかり、代行業者に数千万円を支払うこともあります。

しかし

Claude Code

を使えば、わずか1回のプロンプトと15分の時間だけで、目標顧客分析からユーザーカスタマージャーニー(User Journey)別の緻密なカスタマイズメールコピーまで、完璧なGTM戦略を構築できます。

実務の使用事例と環境設定 プロジェクトフォルダ内に新製品に関する説明書(例：readme.md、product_info.txt)を配置して、AIが当社製品がどのような価値を提供するかを事前に学習するようにします。

初心者向けの例題プロンプト：

今回新規ローンチする当社製品(例：ClickFlow)のGTM(Go-to-Market)戦略と、全ユーザーオンボーディング・メールシーケンスを構築してください。フォルダ内にある製品ドキュメントを読み、当社製品の核となる価値提案を把握してください。

以下の各ユーザーカスタマージャーニー(User Journey)段階別で配信される完璧なマーケティングメールコピー(件名、本文、コールトゥアクション)を作成してください：

登録ウェルカム(Onboarding/Welcome)：登録直後、14日間の無料トライアルを開始したユーザーに、製品の開始方法(例：ウェブサイト連携、最初のコンテンツ公開など)を案内するメール。

カート放棄(Abandoned Signup)：登録途中で離脱したユーザーを再度引き戻すメール。

トライアル終了・キャンセル(Trial Canceled/Churn)：トライアルを終了してキャンセルしたユーザーに残念さを表現しながらフィードバックを求める、チャーン防止メール。

アップセルおよびクロスセル(Cross-sell/Upsell)：製品を積極的に使用している忠誠顧客に、上位プランまたは追加マネージドサービス(Managed Services)を推奨するメール。

AIの処理過程と結果 プロンプトを送信すると、AIは製品ファネル・アーキテクチャ(Funnel Architecture)を自動設計し、各段階別に完璧な心理学的コピーライティングが適用された数十のメールテキストを出力します。「ようこそ！14日間当社製品が適しているかどうかご確認ください。まずGoogle Search Consoleを連携し、最初のコンテンツを公開してみてください。」といった具体的で実用的な案内が含まれています。皆様は、わずか10～15分の間にメール草案をレビューし、5パーセント程度の修正を行った後、マーケティングチームに引き渡せば、ローンチの準備は完了です。専門家を雇う費用と時間を圧倒的に短縮する最高の方法です。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第26章。インタラクティブスライドショーとプレゼンテーション自動デザイン：ブランドカスタマイズPPTを10分で作成

第26章。インタラクティブスライドショーとプレゼンテーション自動デザイン：ブランドカスタマイズPPTを10分で作成

[コンセプト理解：初心者向けの背景説明] 過去にAIでプレゼンテーションを作成しようとした人たちは、通常がっかりします。AIに「スライドを作ってほしい」とむやみに指示し、いわゆるVibe Designing方式を使うと、奇妙なフォント、素朴な色、一貫性のないレイアウトで構成された成果物を受け取ることになるからです。このため、終わりのない修正指示（プロンプト）を繰り返した後、結局諦めて直接PPTを作成することになります。

しかし、Claude DesignやClaude Co-workの強力なTemplate機能とDesign System機能を使えば、話は異なります。AIに事前に私たちの会社のフォント、ロゴ、ブランドカラー、そして20ページのスライドレイアウトの「骨組み」を学習させておけば、AIはあなたが提供したテキスト要約またはスクリプトを読むだけで、事前に承認されたレイアウトに合わせてコピー・ペースト方式で完璧なスライドショーを瞬く間に自動生成します。

[事前準備と環境設定]

デザインシステム構築：Claude Designのシステムタブで、会社名、ブランドカラー（Hexコード）、フォントなどを設定します。初心者であれば、「Design System Creator Skill」を使ってウェブサイトのURLを入力するだけで、AIが自動的にウェブサイトのロゴとブランドアセットをスクレイプしてシステムを設定できます。

テンプレート登録：過去に上手に作成した20ページ以上のPPTスライドまたはインターネットで見つけた美しいレイアウト（例：Dribbble、Canvaなど）のスクリーンショットをClaudeにアップロードし、「これらの形式をスライドテンプレートとして保存してくれ」と指示してテンプレート化します。

[具体的なプロンプト例]

"私は来週実施する『AI自動化トレンド』YouTube動画およびセミナーの視覚的スライドショーを準備しています。私のプロジェクトフォルダに保存されている『事前承認された28ページのスライドテンプレート』と『私たちの会社のブランドデザインシステム』を厳密に適用してください。

添付されたWord文書（セミナースクリプト要約）を読んで、次のタスクを実行してください：1.スライドマッピング：スクリプトの各トピックに適したテンプレートレイアウト（例：3列分割レイアウト、フルスクリーン画像レイアウトなど）を選択して割り当ててください。2.コピーライティング作成：各スライドに入る簡潔でインパクトのあるヘッドラインと本文テキストを作成してください。3.レンダリング：これらすべてを組み合わせ、完璧にフォーマットされたインタラクティブスライドショー形式で即座に生成してください。"

[AIの作業プロセスと魔法のような結果] このプロンプトを送信すると、AI（Visual Layout Skillなどを使用）はスクリプトを分析し、「スライド1には14番目のテンプレートを適用し、ヘッドラインはこのように書きます」と計画を立てます。ユーザーが承認すると、ClaudeはすぐにHTML/CSS形式または内部Presentation Skillを使用してスライドをレンダリングします。結果を見ると、あなたのブランドカラーが施された20ページのスライドが完成しています。テキストサイズまたはテキストが気に入らない場合は、スライド内の要素を直接クリックして、簡単にテキストを修正またはピクセルサイズを調整できます。5時間かかっていたPPT作成が、わずか10分でプロフェッショナルレベルで完了するワークフローです。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第27章. デスクトップアプリおよびウェブサイトに対する専門的なUX監査(Audit)を実施する:AIを当社のQAテスターとして雇用する

第27章. デスクトップアプリおよびウェブサイトに対する専門的なUX監査(Audit)を実施する:AIを当社のQAテスターとして雇用する

[概念の理解:初心者向けの背景説明] 新しいウェブサイトやアプリをローンチする際、ユーザーがサインアップから決済まで円滑に進められるかをテストするプロセス(UX Audit及びQA)は必須です。しかし、すべてのボタンをクリックしてエラーを探すことは、膨大な忍耐力と時間を要します。最近、Claudeと

Codex

には「コンピュータ制御(

Computer Use

)」および「ブラウザ制御(

Browser Use

)」という革新的な機能が搭載されました。これはAIがあなたのモニター画面を直接見て、人間のようにはマウスを動かし、キーボードを入力してブラウザをナビゲートする権限を付与することです。AIをQA(品質保証)テスターとして雇用し、アプリを徹底的に調査させ、摩擦要因(Friction points)を見つけ出して専門的なレポートを作成させることができます。

[事前準備と環境設定]

Claude デスクトップアプリの「設定(Settings)」で

Computer Use

権限をオンにします。Macユーザーの場合、システム環境設定で画面記録(Screen Recording)およびアクセシビリティ(Accessibility)権限を許可する必要があります。

セキュリティのため、最初はAIが無作為にクリックしないように「実行前に確認(Ask before acting)」モードで設定することをお勧めします。

[具体的なプロンプト例]

"私の新しいデスクトップウェブアプリ(例:your zone of genius app)について、専門的なUX監査(Audit)を実施してください。ブラウザを開いてアプリのURLを入力してアクセスしてください。

次のように実際の新規ユーザーの視点で、全体のユーザーフロー(User Flow)を直接テストしてください:1. ログインフロー:ログインページにメールアドレスを入力し、メール受信箱に移動して一度

限りのパスワード(OTP)をコピーし、アプリに戻ってログインを成功させてください。2. インターフェーステスト:ダッシュボード内の様々なタブとボタンをランダムにクリックし、検索ボックスにテキストを入力したりフィルターを操作してみて、摩擦が生じるステップや壊れたリンク(Broken links)がないかストレステストを実施してください。3. レポート作成:ユーザーが混乱するようなUIの欠陥や不自然な部分を見つけ出し、どのように修正すべきかという推奨事項を含む「UX監査サマリーレポート」をドキュメントとして生成してください。"

[AIの作業プロセスと魔法のような結果] コマンドを入力するとAIはブラウザを起動し、実際にマウスカーソルを動かします。ログインウィンドウにメールアドレスをタイプし、タブを切り替えてメールからコードをコピーしてログインを完了します。その後、アプリ中を探索しながら「検索機能が柔軟性なく機能します」、「YouTube外部リンクをクリックしたのに新しいタブで開きません」、「空の状態(Empty State)画面が非常にスカスカです」などのバグとUI改善点を次々と発見します。約15分後、AIはこのすべてのテストプロセスを総合して、「優先的に修正すべき4つのUXの欠陥」を含む完璧な経営幹部向けの監査レポートを提出します。高額なQAチームや外部コンサルタントを雇用しなくても、最高水準のフィードバックを得ることができます。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第28章 n8n、Make.com等の自動化ワークフロー(JSON)コード変換および構築：ビジュアルツールとコーディングの完璧な融合

第28章 n8n、Make.com等の自動化ワークフロー(JSON)コード変換および構築：ビジュアルツールとコーディングの完璧な融合

[概念の理解：初心者のための背景説明]

n8n

、

Make.com

、Zapierのようなビジュアル自動化ツールは、ブロックをドラッグアンドドロップしてアプリを接続できるため、初心者に人気があります。しかし自動化が複雑になると、ブロックがスパゲッティのようにこんがらかり、保守が困難になります。プラットフォームの有料実行回数（Task クォータ）を消費するコスト問題も発生します。こんなときAIを使えば、ビジュアルで作成した

n8n

ワークフローを完璧なスタンドアロン型Pythonスクリプトに変換して、ローカルPCまたは無料サーバーで永続的に実行できます。逆に、PythonコードをAIに分析させて、

n8n

に直接貼り付けられるJSONファイルで作成するよう指示することもできます。

[事前準備と環境設定]

既に作成した

n8n

ワークフロー（例：YouTubeライブストリーミングの生成、Lumaイベント登録、Zoomミーティング開設を自動化するフロー）画面の右上の「ダウンロード」をクリックして、ワークフローをJSONファイル形式でデスクトップフォルダに保存します。

そのフォルダから

Claude Code

または

Codex

を実行します。

[具体的なプロンプトの例]

"現在のフォルダに、私がダウンロードした

n8n

ワークフローファイル(JSON)があります。このファイルは、私が毎週ライブワークショップを準備する際にLuma、Zoom、

Notion

を自動連携するロジックを含んでいます。

1. ロジックのドキュメント化：このJSONファイルを注意深く読み、この自動化が正確にどのようなトリガーで動作し、各段階で何が起こるかを初心者も理解できるようにMarkdownドキュメントで説明書を作成してください。2. Pythonコード変換：この視覚的ワークフローを永続的に私のコンピュータで実行できるよう、完璧なPythonスクリプトに変換してください。Zoom、Luma、Notion、YouTubeと通信するAPIロジックはそれぞれ別のPythonファイルにきちんと分離し、これらをすべて制御するメイン実行スクリプトを作成してください。3. コマンド生成：最後に、このコードをこのチャットウィンドウで短縮形で簡単に実行できるようにカスタムスラッシュコマンド(Slash Command)で作成してください。"

[AIの作業プロセスと魔法のような結果] AIは複雑な機械語であるJSONファイルを分析して、たった1分で"このワークフローはZoomミーティングを生成し、

Notion

にデータを記録する自動化です"というきれいな説明書を作成します。続いてAIは、各アプリのAPIを接続するPythonコードを自分で分割して作成し、パッケージにしていきます。これで皆さんは高い月額サブスクリプション料金を払って自動化プラットフォームを使う必要がなく、ターミナルでコマンド一行を入力するだけで、AIがPythonコードを実行して、完全に同じ自動化作業をバックグラウンドで無料で処理させることができます。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第29章. ブラウザ制御（Computer Use）を活用したオンラインショッピングとウェブ自動化: AI個人ショッピングアシスタント

第29章. ブラウザ制御（Computer Use）を活用したオンラインショッピングとウェブ自動化: AI個人ショッピングアシスタント

[概念理解: 初心者向けの背景説明] "退勤時にスマートフォンのメッセージで『コーヒー豆がなくなった、Amazonでいつも飲んでるやつを注文してよ』と送ると、家にあるコンピュータが起動して自動的にカートに入れておく。" 映画のアイアンマンのJarvisのような話ですが、Claude Co-workの「Dispatch」機能と「

Computer Use

」を組み合わせれば、今すぐに実装できるワークフローです。AIに画面を見る目とマウスを操作する手を与えて、スマートフォンからリモートで指示を出す構造です。ショッピングのような日常的な繰り返しのウェブサーフィンをAIに完全に委任できます。

[事前準備および環境設定]

デスクトップでClaude Co-workを開き、設定で

Computer Use

を有効にします。ブラウザアクセス権限を許可します。

セキュリティヒント: AIにショッピング権限を与える場合、ハッキングやプロンプトインジェクション（誤った指示）による金銭事故を防ぐために、Privacy.comなどのサービスで月額制限（例：50ドル）が設定されたバーチャルクレジットカード（Virtual Cards）を発行してもらい、Amazonアカウントに登録しておくことが強く推奨されます。

[具体的なプロンプト例（スマートフォンのiMessageまたはDispatchアプリから送信）]

"今、家にある水がなくなった。私のデスクトップのブラウザを開いてAmazon.comにアクセスしてください。

次の指示に従ってショッピングを代わりに実行してください：

検索ボックスに『評価の高いノーブランドの水2L』を検索してください。

検索結果の中から、レビューが最低4.5点以上で、価格が15ドル以下のコスパの良い商品の一つ見つけてください。

該当商品の詳細ページに入って、「カートに追加（Add to Cart）」ボタンをマウスでクリックしてください。

安全のため、最終決済（Buy now）ボタンは押さずに、カートに正しく入れられたというスクリーンショットを撮って、私のスマートフォン（iMessageまたはDispatch）に送信してください。確認後、私が直接決済します。"

[AIの作業過程と魔法のような結果] あなたが移動中の時、家にあるデスクトップのAIが即座に目覚めます。AIカーソルが自ら動いてChromeを開き、Amazonにアクセスして検索語をタイピングします。レビュー評点を分析して適切な水を見つけた後、正確に「カートに追加」ボタンをクリックします。数分後、あなたのスマートフォンに「指示された商品をカートに追加しました」というメッセージと共に認証スクリーンショットが到着します。あなたは家に戻る必要なく、スマートフォンで承認（決済）を押すだけで日常的なショッピング業務が完了します。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第30章。スマートフォン/スマートウォッチのDispatchを通じたデスクトップバックグラウンド作業: 時間と空間の制約を取り払う

第30章。スマートフォン/スマートウォッチのDispatchを通じたデスクトップバックグラウンド作業: 時間と空間の制約を取り払う

[概念の理解:初心者向けの背景説明] 仕事をしていると、必ずしもコンピュータの前に座っている必要はないことに気づきます。食事をしているとき、ジムで運動中、あるいは寝る直前に、ふと「あ、明日の会議のために競合他社のデータを収集しなければならない!」という考えが思い浮かぶことがあります。そんなときにClaudeの「Dispatch」機能を使うと、ポケットの中のスマートフォンやApple Watchでエージェントに指示を出し、あなたは自分の仕事を続けることができます。Dispatchは携帯電話を「リモコン」に変え、家で稼働しているデスクトップのAIエージェントが、複雑なデータ分析やウェブスクレイピング作業をバックグラウンドで数時間かけて代わりに処理させることができる魔法のような機能です。

[事前準備と環境設定]

デスクトップ(Mac Miniなど)のClaudeアプリ設定で「Dispatch」を有効にし、携帯電話のClaudeアプリと連携します。

エージェントが作業を実行している間にコンピュータがスリープモードに入ると、作業が中断されるため、設定で「画面をオンに保つ(Keep Awake)」オプションを必ず有効にしておきます。

[具体的なプロンプト例(コーヒーショップの待機列からスマートフォンで送信)]

"明日の朝のマーケティング会議のためにYouTubeチャンネルの成果分析が必要です。デスクトップ環境で

Computer Use

権限を使用して、次のバックグラウンド作業を実行してください。

私のブラウザを開いてYouTube Analyticsページにアクセスしてください。

最近アップロードした10個のビデオの再生回数(Views)、クリック率(CTR)、平均視聴継続時間(Average View Duration)データをすべて抽出してください。

このデータに基づいて、きれいにフォーマットされたExcelスプレッドシート(.xlsx)ファイルを生成し、今週の成果が良い理由に関する主要なインサイトを要約してドキュメントの下部に追加してください。

ファイル作成と分析が完了したら、私のスマートフォンのDispatchスレッドに結果の要約を送信してください。明日の朝に出勤すると、デスクトップで確認します。"

[AIの作業過程と魔法のような結果] コーヒーを注文して電話をポケットに入れた瞬間、遠隔地にあるデスクトップAIはブラウザを起動してYouTubeスタジオにアクセスし、複雑なデータの収集を開始します。数千件の数字をかき集めて、Excelにきれいなチャートと表を構成します。あなたがコーヒーを飲み終わって家に帰ってくるか、翌朝デスクトップを起動すると、画面の中央には完璧に整理されたExcelファイルと分析要約が静かに待機しています。モバイルデバイスの機動性とデスクトップAIの強力なコンピューティングパワーを組み合わせ、あなたが寝ている間も24時間休まずにあなたのために働く真の「AIアシスタント」を構築する究極のワークフローです。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第31章. Airtableデータを使用したカスタマイズ可能なインボイス/ドキュメント一括生成：手作業書類業務の完全な自動化

第31章. Airtableデータを使用したカスタマイズ可能なインボイス/ドキュメント一括生成：手作業書類業務の完全な自動化

[初心者のための概念理解：なぜ

Airtable

とAIの組み合わせなのか？」フリーランサー、エージェンシー、あるいは中小企業の財務担当者であれば、毎月末日に訪れる苦痛な作業があります。それは数十、数百人の顧客に送る「インボイス（請求書）」や「領収書」、「契約書」を作成することです。顧客の名前、請求金額、日付、詳細をExcelで確認し、Wordやデザインツール（Canvaなど）テンプレートに一つ一つコピーして貼り付けた後、PDFに変換して再び保存するプロセスは、膨大な反復作業と誤字のリスクを伴います。

これまではZapierやMakeのような自動化ツールを使用してこれを解決しようとしていましたが、テンプレートのデザインを細かく調整したり、複雑なテーブルをレンダリングすることに限界がありました。しかし、

Claude Code

や

Codex

のようなAIエージェントを

Airtable

と接続すると、話が変わります。AIが

Airtable

データベースをリアルタイムで読み取り、完璧なブランドデザインが適用されたHTML/CSS基盤のインボイスを生成した後、これを高品質PDFで一括変換して、再び

Airtable

の「添付ファイル」欄に自動でアップロードしてくれます。

[事前準備と環境設定]

Airtable

ベースの設定：顧客情報と請求履歴を含む

Airtable

ベースを準備します。コアテーブルは2つです。

Invoicesテーブル：顧客名、メール、総請求金額、進捗状態（Status：「作成待機」、「送信待機」など）、および空の「添付ファイル（Attachment）」列を作成します。

Line Itemsテーブル：各請求書に含まれる詳細項目（例：ウェブサイト開発費、メンテナンス費）を記録します。

エージェントにテンプレートを学習させる：プロジェクトフォルダ内にsample_invoice.pdfやデザインガイドラインドキュメントを配置して、AIが弊社のブランドカラー、ロゴの位置、フォントスタイルなどを事前に学習するようにします。

API権限の付与：エージェント（

Claude Code

など）が

Airtable

にアクセスできるよう、個人API キー（Personal Access Token）を環境変数（.env）に入力します。

[初心者のための具体的なエージェント指示プロンプト] すべての準備が完了したら、

Airtable

で状態を「作成待機（To Create）」に変更した後、エージェント ターミナルを開いて次のプロンプトを入力します。

"/create_invoices自動化スキルを実行してください。この作業は

Airtable

と連携して大量のインボイスPDFを生成する作業です。

以下のステップに従って完璧に自動化してください：

データの取得：

Airtable

APIを呼び出して、Invoicesテーブルの進捗状態（Status）が「作成待機（To create）」になっているすべてのレコードを読み取ってください。同時に、関連するLine Itemsデータもすべて取得してください。

HTMLインボイスのレンダリング：フォルダ内のsample_invoiceスタイルガイドに基づいて、取得した各顧客のデータを動的にマッピングして、美しいHTML/CSS形式の請求書としてレンダリングしてください。

PDF変換：レンダリングされたHTMLをPuppeteerまたはPlaywrightライブラリを使用して、高解像度PDFファイルに変換してください。

一時ホスティングとアップロード：

Airtable

APIはURLを通じてのみ添付ファイルをアップロードできます。生成されたPDFを一時ホスティングサーバー（例：AWS S3、またはimgbbのような一時ストレージ）に一時的にアップロードした後、そのURLを使用して

Airtable

の「Attachment（添付ファイル）」列にPDFをアップロードしてください。

ステータスの更新：アップロードが成功したら、該当レコードのステータスを「送信準備完了（Ready to Send）」に変更して作業を終了してください。"

[AIの作業プロセスと魔法のような結果] プロンプトを送信すると、エージェントはすぐにPythonまたはNode.jsスクリプトを自分で作成して実行します。

1分経過：エージェントが

Airtable

から50人の「作成待機」顧客リストを正常に読み取ります。

3分経過：エージェントがバックグラウンドでブラウザー（Playwright）を起動し、HTMLをPDFに変換する作業を並列処理します。

5分経過：デュアルモニターで

Airtable

の画面を見ていれば、魔法のようなことが起こります。空だった50人の顧客の添付ファイル列にPDFアイコンが1秒に1つ「タン、タン、タン」と自動的に生成されてアップロードされます。同時に、ステータス列は「送信待機」で緑色のライトが点灯します。

生成されたPDFをクリックしてみると、会社のロゴが完璧に入っており、顧客ごとの詳細請求内容表が美しく計算されて含まれています。過去に財務チームの従業員が一週間中残業して作成していた数百枚のプロポーザル、請求書、契約書を、たった5分で、しかもエラー率0%で生成する革命的な業務自動化ワークフローです。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第32章. 株式/暗号資産ポートフォリオ分析および売買自動化ダッシュボード構築：自分だけのAIプライベートバンカーを雇う

第32章. 株式/暗号資産ポートフォリオ分析および売買自動化ダッシュボード構築：自分だけのAIプライベートバンカーを雇う

[初心者向け概念説明：

MCP

で証券会社APIを征服する] 投資家は通常、MTS（モバイルトレーディングシステム）やHTS（ホームトレーディングシステム）を見ながら自分の株式や暗号資産を管理します。「私が買ったサムスン電子は今いくら？」「私のポートフォリオはテック株に偏りすぎていないか？」このような分析をするには、Excelを開いて数字を書き移して複雑なチャートを作らなければなりません。

しかし、

MCP

という革新的なテクノロジーを使えば、AIエージェントに証券会社システムと直接会話できる「通訳機」を装備させることができます。インドの大手証券会社であるZerodhaや韓国の証券会社API、または暗号資産取引所（Binance、Upbitなど）のAPIをAIと接続すれば、AIがリアルタイムで私の口座の残高、利回り、銘柄を見て、経営陣報告書レベルの完璧なポートフォリオ分析ダッシュボードを可視化してくれます。そのうえ条件が合えば、直接買い注文/売り注文までボタン一つで実行する自分だけの「AIプライベートバンカー」を構築できます。

[事前準備および環境設定]

APIキー発行：使用中の証券会社または取引所（Zerodhaなど）の開発者ページからAPIKeyとSecret Keyを発行してもらい、環境変数（.env）に保存します。

MCP

サーバー接続：ClaudeデスクトップアプリまたはCursor IDEの設定で

MCP

サーバーを追加します。（例：証券会社APIと通信するシンプルなPythonスクリプトを

MCP

サーバーとして登録します。）これにより、AIは安全に私の口座を照会する権限を得られます。

[初心者向けの具体的なエージェント指示プロンプト]

"Zerodha

MCP

サーバーコネクタを使って、私の株式口座に完璧に同期される「ポートフォリオ分析ダッシュボード」を構築してくれ。

以下の指示に従ってくれ：

口座スキャンおよび利回り分析：現在の私の口座のすべての保有銘柄（Holdings）とポジションを読み込んでくれ。総投資元本、現在価値、および未実現損益（Unrealized P&L）を計算して、上部に大きな数字で表示してくれ。

セクター及びエクスポージャー可視化（Visualizations）：各銘柄がどのような業界（例：テクノロジー、インフラ、金融、海外ETFなど）に属するのかを自分でリサーチして分類してくれ。そして、私の資産が特定のセクターに偏りすぎていないかを確認できる「パイチャート（Pie Chart）」をダッシュボード中央に可視化してくれ。

ベンチマークおよび個別銘柄評価：私のポートフォリオの大きな利益を生み出した好調銘柄（Top winner）と大きな損失を出した銘柄（Top loser）をハイライトしてくれ。

AI売買自動化ボタン（注文実行）：私がダッシュボードで特定の銘柄をクリックして「AI売却（Sell）」ボタンを押すと、あなたが直接

MCP

オーダーAPIを呼び出して成行注文でその銘柄を売却するスクリプトを書いてくれ。（ただし、実際の約定前に必ず私にSlack/ターミナルで最終承認（Yes/No）を求める安全装置を入れてくれ！）"

[AIの作業プロセスと魔法のような結果]

分析および可視化：エージェントが即座にAPIを呼び出して、私の口座の14銘柄を読み込みます。ユーザーは自分が買った「MAFANG」という銘柄が何かも忘れていましたが、AIは「MAFANGはアメリカの大型テック株（Tech）に投資する海外ETFです」と親切に分類します。

ダッシュボード生成：数分後、ローカルブラウザに豪華なダッシュボードが開きます。「総ポートフォリオ資産：2000万円、未実現利益：+420万円。大きな損失銘柄：PTM（-38%下落）。資産の18%がインフラセクターに、12%が海外テック株に曝露しています」というブリーフィングと共にパイチャートが描画されます。

オーダー実行テスト：下落幅が大きい銘柄をクリックして「売却スクリプト」を実行します。AIはターミナルで「現在の残高を確認しました。成行注文で売却をしますか？」と聞きます。「Yes」を押すと、APIを通じて実際の証券会社サーバーに注文が送信され、約定通知が表示されます。（注意事項：初心者の場合、AIモデルの幻覚（Hallucination）による間違った注文を防ぐため、売買機能は必ず少額テストと人間による手動承認（Human-in-the-loop）プロセスを通すように設定する必要があります。）

Codexの具体的な活用事例37選 - 第33章. Git Worktreeを使った多言語（翻訳）および複数デザインの同時並列開発: 分身術で働くAI開発チームの作成

第33章. Git Worktreeを使った多言語（翻訳）および複数デザインの同時並列開発: 分身術で働くAI開発チームの作成

[初心者向けの概念理解: ブランチ（Branch）とツリー（

Worktree

）の違い] ウェブサイトやアプリを作成するときに、一度にいくつかの異なるバージョンを試してみたいことがあります。例えば、「このランディングページを韓国語、フランス語、ドイツ語でそれぞれ翻訳して作ってみよう？」または「一つはモダンなスイスデザイン、一つはヒップなBrutalism、一つはかわいいスタイルなど、3つのレイアウトを同時にコーディングしてみたら？」という状況です。

従来のGitの「ブランチ（Branch）」方式では、1つのフォルダで1つのブランチのみを開くことができます。したがって、AIエージェント1番がスイスデザインをコーディングしている30分間、私は他のデザインを試すことができず、ただ待つしかありません（ボトルネック現象が発生）。しかし、Git

Worktree

（作業ツリー）機能を使用すると、完全に新しい魔法が展開します。元のコードベースのGitヒストリを共有しながら、物理的に完全に分離した複数のフォルダ（レプリカ）を瞬く間に作成します。これにより、3人のAIエージェントを異なる

Worktree

フォルダに同時に投入し（並列処理）、コード競合なしに完全に独立した3つのアプリを同時に開発することができます。

[事前準備と環境設定]

作業ディレクトリ構成: デスクトップにメインプロジェクトフォルダ（例: App_Main）を準備します。Gitリポジトリとして初期化されている必要があります(git init)。

Worktree

管理フォルダの作成: メインフォルダの横に

Worktree

レプリカを集める

Worktree

sという空のフォルダを1つ作成します。

[初心者向けの具体的なエージェント指示プロンプト] ターミナルから

Codex

または

Claude Code

をメインフォルダで実行し、マルチエージェント指示を実行します。

"現在、このメインプロジェクトを基に、3つの異なるフロントエンドデザインを並列でテストしたいです。Git

Worktree

を使用して作業を構成してください。

1. Worktreeフォルダ3個の作成: `git worktree add`コマンドを使用して、隣のWorktreesフォルダ内に、それぞれdesign-swiss、design-brutalism、design-japaneseという名前の分離されたWorktreeフォルダを3個作成してください。それぞれ独立したブランチに接続されている必要があります。

2. 3人の並列エージェント投入:

design-swissフォルダには、「Swiss International Typographics」スタイルでランディングページを再設計するエージェントを投入してください。

design-brutalismフォルダには、素朴で力強い「Brutalism」スタイルでコーディングするエージェントを投入してください。

design-japaneseフォルダには、余白の美が際立つ「Japanese minimalism」スタイルでコーディングするエージェントを投入してください。

3. 並列ローカルサーバー駆動: 3つのデザインを目で実時間比較できるように、スイスデザインはポート5171、Brutalismはポート5172、日本式はポート5173で同時にローカルサーバー（`npm run dev`）を駆動させてください。"

[AIの作業プロセスと魔法のような結果]

分身術実行: メインエージェントが瞬く間に3つの物理的フォルダを作成し、3つの個別AIエージェントセッション（Sub-agents）を各フォルダに投入します。画面には3つのエージェントが同時に異なるCSSとUIコードを作成し、棒グラフが上がる壮観な光景が展開されます。

競合のない独立開発: 各エージェントは互いのファイルを上書きしたり干渉しません。各自の

Worktree

世界でコーディングとテストを実施します。

リアルタイムレビューとマージ（Merge）：15分後、コーディングが完了しました。ブラウザを開いてlocalhost:5171、5172、5173タブを表示させます。3つの完全に異なる雰囲気デザインのアプリが完璧に動作しています。「うーん、スイスデザイン（5171）が一番気に入った!」と判断した場合、エージェントに「スイスデザインバージョンブランチをメインブランチにマージ（Merge）してください、そして残りの

Worktree

を削除してください」と指示します。

数日かかる多言語翻訳作業またはA/Bテスト用の複数UI/UXデザイン開発作業をAI分身術（

Worktree

）を通じてわずか30分で完了させる、真の1人開発者の究極技が完成します。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第34章. コードレビュー、テスト駆動開発（TDD）および自動アーキテクチャリファクタリング：私のコードを厳しくチェックする厳格なシニアエンジニアを雇う

第34章. コードレビュー、テスト駆動開発（TDD）および自動アーキテクチャリファクタリング：私のコードを厳しくチェックする厳格なシニアエンジニアを雇う

[初心者のための概念理解：バイブコーディング（Vibe Coding）の落とし穴とTDDの魔法] AIに「掲示板機能を作って」と曖昧に指示するいわゆる「バイブコーディング」をしていると、今すぐ目の前では動作していますが、内部コードはグチャグチャな「スパゲッティコード（Spaghetti Code）」が作られることがよくあります。ビジネスロジックとデータベース接続が1つのファイルに固められており（モノリシック）、テストコードはまったくなく、

SQL

インジェクションのようなセキュリティ脆弱性に満ちている状態になります。このようなコードは、後で機能の1つを修正しようとしても、アプリ全体が崩壊する大惨事を招きます。

このとき必要なのが、AIを「細かく厳格なシニアエンジニア」に変身させることです。AIにソフトウェアオーディット（Audit、監査）スキルとTDD（テスト駆動開発）スキルを装備させます。TDDとは、コードを書く前に「失敗するテストコード（Red）」をまず作成し、そのテストに合格するための「最小限のコードだけを作成（Green）」した後、コードを美しく整える「リファクタリング（Refactor）」を繰り返す最高のソフトウェアエンジニアリング技法です。AIがこのループを自律的に回すようにすれば、エラーがなく保守性が完璧なエンタープライズグレードのソフトウェアを得ることができます。

[事前準備および環境設定]

カスタムスキル（Skill.md）の定義：プロジェクトのルートフォルダに、エージェントが従うべきガイドラインであるTDD_Skill.mdとSecurity_Audit.mdを作成しておきます。（例：「常にRed-Green-Refactorループに従うこと」、「セキュリティ脆弱性スキャン時にOWASP基準に従うこと」）。

グリルミー（Grill Me）スキルの装備：AIが無闇にコーディングを開始できないように、開発前に私に絶えず鋭い質問を投げかけてアーキテクチャを堅牢に設計させるGrill_Me.mdスキルを設定します。

[初心者のための具体的なエージェント指示プロンプト] すでに台無しに書かれたauth.js（ユーザーログイン）コードがあると仮定しましょう。

"現在、私のプロジェクトの全コードベースについて、「シニアエンジニアアーキテクチャオーディット（Audit）」と「セキュリティ脆弱性スキャン」を実行してください。

1段階. コードおよびセキュリティ監査（Audit）：

auth.jsをはじめ、全ファイルにおいて単一責任の原則（SOLID）に違反する神オブジェクト（God Object、多すぎることをするコード）やスパゲッティコードがないかスキャンしてください。

ハードコードされたパスワード、APIキーの流出、または

SQL

インジェクションが可能な脆弱性があれば、1～10点の深刻度とともに完璧なマークダウンオーディットレポートにまとめてください。

2段階. TDD基盤の自動リファクタリング（Red-Green-Refactor）：

君が見つけた深刻な欠陥（例：DB接続がルーターに固められている問題）を修正するために、TDD_Skill.mdガイドラインに従ってコードをリファクタリングしてください。

コードを修正する前に、必ず失敗するユニットテスト（Unit Test）コードをまず作成して実行し、エラー（Red）を確認してください。

その次に、テストに合格できるようにビジネスロジックとサービス層をきれいに分離（Green）して、コードを作成してください。

修正が終わったら、Playwrightを通じて実際のブラウザ環境で動作するかE2E（End-to-End）テストまで自ら実行して、自己検証ループを完了してください。"

[AIの作業過程および魔法のような結果]

1段階：容赦ない事実爆撃（オーディット結果）：エージェントはたったの2分で、コードを徹底的に調べ尽くして、レポートを出力します。「深刻度10/10：auth.jsファイル1つに、データベースクエリ、JWTトークン生成、ルーティングがすべて固められている巨大なスパゲッティコードです。メール入力欄に

SQL

インジェクション攻撃が可能です。」初心者が書いた杜撰なコードの陋習を完璧に診断します。

2段階：TDD無限ループ駆動：エージェントは欠陥を修正するために自ら行動します。まずtest_auth.jsを作成し、ハッカーの攻撃をシミュレートするテストを実行して失敗（Red）することを確認します。その後、AIはコードを3つのファイル（route.js、auth_service.js、db_repository.js）に美しく分割して、階層化（Abstraction）します。

3段階：テスト合格および最終承認：分割されたコードで再びテストを実行すると、完璧に合格（Green）します。最後に、E2EブラウザテストツールPlaywrightをバックグラウンドで起動し、仮想ユーザーがIDとパスワードを入力してログインするプロセスまで、エラーなく合格させます。

このプロセスを通じて、初心者が行き当たりばったりで作った「危険なゴミコード」がシリコンバレーのシニアエンジニアチームが数週間心血を注いで作ったような「完璧で安全なエンタープライズグレードのアーキテクチャ」に、わずか20～30分で魔法のように生まれ変わります。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第35章. 大規模なPDFおよび書籍データをチャプター別に自動分割・要約処理：400MBドキュメントの壁を破るAI

第35章. 大規模なPDFおよび書籍データをチャプター別に自動分割・要約処理：400MBドキュメントの壁を破るAI

[初心者向けの概念理解：ChatGPTのウェブサイトではなぜできないのか？]大学院生、研究員、法律家、あるいは膨大なマニュアルを扱うオフィスワーカーであれば、数百ページ、容量が数百MBに達する巨大なPDFファイルに直面することがあります。このファイルをChatGPTやClaudeのウェブサイトにアップロードしようとする、「ファイルサイズが大きすぎます（制限30MB）」という警告メッセージと共にアップロードが拒否されます。たとえテキストをコピーして入力しても、AIの「コンテキストウィンドウ（記憶力の限界）」を超えて途中で止まってしまいます。

しかし、自分のコンピュータにインストールしてローカルファイルに直接アクセスできるClaude Co-workや

Codex

などのデスクトップエージェントを使用すれば、この制限は完全に消えます。AIエージェントは巨大な400MBのPDFファイルを自ら読み込み、目次（目次ページまたはヘディングテキスト）を論理的に把握した後、これをチャプター別に分割（Chunking）して、それぞれ独立したPDFまたはテキストファイルとして保存します。加えて、分割された各チャプター別に要約本まで作成してフォルダーにきちんと整理してくれる魔法のようなワークフローです。

[事前準備と環境設定]

作業フォルダの作成：デスクトップにPDF_Masterという空のフォルダを作成します。（Claude Co-workではこれを'Playground'フォルダとして指定すれば安全です）。

大規模ファイルの準備：このフォルダ内に、分割したい大規模ファイル、例えば2026_Global_Economic_Report_400MB.pdfを置きます。

エージェント実行権限：エージェントがローカルファイルにアクセスし、Pythonスクリプト（PyPDF2ライブラリなど）を実行できるようにファイル読み取り/書き込み権限を許可しておきます。

[初心者向けの具体的なエージェント指示プロンプト]

"現在のフォルダにある2026_Global_Economic_Report_400MB.pdfという巨大なPDFファイルを処理してください。

次のステップに従って順次進めてください：1. 論理的構造の把握：ドキュメントをスキャンして、目次（Table of Contents）と自然なチャプター区切り線（自然なセクションブレイク）を見つけてください。2. チャプター別ファイル分割（Chunking）：Pythonスクリプトを自ら作成して実行し、この巨大なPDFをチャプター別に分割してください。そしてフォルダ内にChaptersという下位フォ

ルダを作成して、'01_Introduction.pdf'、'02_Market_Trends.pdf'のように直感的でわかりやすいファイル名でそれぞれ保存してください。3. 個別要約本の生成：ファイル分割が完了したら、分割された各チャプターファイルを再度読み込み、1章分の重要要約（Executive Summary）をマークダウン（.md）ファイルとして作成してください。一目で見つけやすいようにすべての作業が終わったら、要約リストを報告してください。"

[AIの作業過程と魔法のような結果]プロンプトを送信すると、エージェントはファイルサイズに圧倒されることなく、冷静にPythonスクリプトを作成して文書の分析を開始します。

約1分後："ドキュメントから合計12個の重要チャプターを発見しました。ファイル分割を開始します。"

約3分後：デスクトップのChaptersフォルダに12個の軽量のPDFファイルが完璧に分割されて保存されます。

約5分後：各チャプターの横に01_Introduction_Summary.mdという要約本が自動生成されます。

これで、重いPDFビューアーを開いてスクロールを延々と下げる必要がなく、エージェントが完璧に分類しておいたチャプター別要約本だけを素早く読み、必要な原文だけをさっと取り出して見ることができます。文書作業の効率性が数十倍上昇する瞬間です。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第36章. YouTubeコメントデータのセンチメント分析とカスタマイズされたダッシュボード構築: 顧客の声をデータアプリに変える

第36章. YouTubeコメントデータのセンチメント分析とカスタマイズされたダッシュボード構築: 顧客の声をデータアプリに変える

[初心者向け概念理解: Excelを超えたStreamlitデータダッシュボード] YouTubeクリエイターや marketerは動画に付いた数百個のコメントを読んで視聴者の反応を把握します。しかし、コメントが200個、500個を超えると、これすべてを読んで「この動画はポジティブな反応が70%で、主にオーディオ問題への不満が多いな」と定量的に分析することは不可能です。

一般的には、これをExcelで抽出することまでは想像できますが、もう一歩進んでStreamlitというPythonライブラリを使えば、皆さんのコンピュータで即座に実行される「自分専用のインタラクティブウェブダッシュボードアプリ」をわずか数分で作成できます。Streamlitは、Pythonコード数行だけで、複雑なパイチャート、フィルタ機能、データテーブルを備えたウェブサイトを作ってくれる強力なツールです。AIにコメント収集からセンチメント分析、そしてダッシュボードコーディングまでを一度に指示してみましょう。

[事前準備と環境設定]

作業フォルダ作成: Youtube_Dashboardフォルダを作成します。

APIと環境準備: エージェントにYouTube APIキー(またはウェブスクレイピングツール権限)を提供して、コメントを収集できるように環境変数(.env)に設定します。コンピュータにPythonがインストールされている必要があります。

[初心者向け具体的なエージェント指示プロンプト]

「私のYouTubeチャンネルで最近アップロードした動画の最新コメント200個を自動的に収集(Scraping)し、これをセンチメント分析してStreamlitダッシュボードデータアプリとして構築してください。

以下のステップを完璧にコーディングして実行してください: 1. データ収集とセンチメント分析: Pythonスクリプトを作成してYouTubeコメント200個を取得してください。そして、各コメントを「フィードバック(Feedback)」「質問(Question)」「不満(Complaint/Bug)」3つのカテゴリに分類し、ポジティブ/ネガティブ/ニュートラルのセンチメント分析スコアを付けてcomments_data.csvでローカルに保存してください。2. Streamlitダッシュボード構築: このCSVデータを視覚的に表示するapp.pyというStreamlit Webアプリコードを作成してください。ダッシュボードには以下が含まれるべきです。

上部: 全体のポジティブ比率と総コメント数をまとめたカード (Summary Scorecard)

中央: カテゴリ別(フィードバック/質問/不満)の分布を示すパイチャート

下部: 特定のキーワードやネガティブなコメントだけを選んで見ることができる検索とフィルター機能付きのデータテーブル。3. 実行: コードが完成したら、ターミナルで`streamlit run app.py`を自動的に実行して、私のブラウザにダッシュボードを表示してください。」

[AIの作業プロセスと魔法のような結果]

データ分析: エージェントは即座にYouTube APIを呼び出してコメント200個をスクレイピングし、自然言語処理(NLP)を通じて「動画の内容がとても有益です」をポジティブ/フィードバックとして、「音が小さすぎて聞こえません」をネガティブ/不満として分類してCSVファイルに保存します。

ダッシュボード起動: 2~3分後にエージェントが`app.py`を完成させ、自らターミナルで`streamlit run app.py`コマンドを入力します。

結果確認: 皆さんのChromeブラウザが自動的に開き、ローカルウェブホスティング画面(`localhost:8501`)に素晴らしいデータダッシュボードが表示されます。画面には「ポジティブ反応65%、不満事項12件」という素敵なサマリーカードとともに、華やかなパイチャートが描かれています。検索ボックスに「不満」をチェックすると、オーディオ問題を指摘するコメント12件だけがテーブルにきれいにフィルタリングされて表示されます。開発者とデータアナリストを同時に雇う必要があってこそ得られるはずだった数百万円相当の成果物を、プロンプト一度と、わずか5分の待機時間で手に入れるという、奇蹟的な瞬間です。

Codexの具体的な活用事例37選 - 第37章. 大規模エージェント軍団 (Agent Swarm)を使った自動履歴書作成と求人検索：就職準備のゲームチェンジャー

第37章. 大規模エージェント軍団(Agent Swarm)を使った自動履歴書作成と求人検索：就職準備のゲームチェンジャー

[初心者のための概念理解：1人のAIを超えた300人のAI軍団(

Agent Swarm

)]これまで私たちは1人の賢いAIアシスタント(Agent)に仕事をさせる方法を学びました。しかし、最新のAIモデル(例：Kimi 2.6など)とエージェントフレームワークは、ここからそのうえ一段階進化した「エージェント軍団(

Agent Swarm

)」技術を提供しています。

エージェント軍団とは、あなたが1つの指示を出すと、AIメインマネージャーがこの指示を分析した後、数十～最大300人のサブエージェント(Sub-agents)を同時に生成し、並列で投入する技術です。就職準備を例に挙げてみましょう。履歴書を修正し、求人サイトを検索して自分に合った企業100社を見つけ、各企業の人材像に合わせて自分の履歴書とカバーレター(自己紹介文)を100バージョンに修正する作業は、人力では数週間、数カ月かかる血の滲むような作業です。しかしエージェント軍団を使えば、このすべてのプロセスをたった20分で完了できます。

[事前準備と環境設定]

マスターファイルの準備：Job_Searchフォルダを作成し、あなたの基本的な履歴書ファイル(base_resume.pdfまたは.md)と、あなたのキャリア、希望年俸、希望する業務形態(リモート、出勤など)が記入されたpreferences.mdファイルを置きます。

Swarm対応プラットフォームの使用：複数のエージェントを同時に並列で稼働させることができる Kimi K2.6、

Codex

複数

Worktree

、またはClaudeのサブエージェント(Sub-agents)生成機能をサポートする環境を準備します。

[初心者のための具体的なエージェント指示プロンプト]

"現在、私のフォルダにあるbase_resume.pdfとpreferences.md(リモート勤務、フロントエンド開発者、希望年俸8000万円など)を読み、私のための『大規模就職支援エージェント軍団(

Agent Swarm

)』を稼働させてください。

次のプロセスを並列(Parallel)エージェントで処理してください：1. 大規模リサーチ：まず10個のリサーチサブエージェントを派遣して、LinkedIn(リンクトイン)やIndeed(インディード)のような求人プラットフォームから、私の条件と完璧に一致するオープンな採用情報(Job Openings)100個をスクレイピングして見つけてください。2. 100人の専任エージェント生成：見つけた100個の企業それぞれについて、専任のサブエージェント1人ずつ(合計100人)を同時に配置してください。3. カスタマイズされた書類作成(超個人化)：各エージェントは自分が担当する企業の採用情報(JD)と企業の最近のニュースをディープリサーチした後、私の基本履歴書の経験をその企業の人材像に合わせて再配置し、超個人化されたカスタマイズされた履歴書とカバーレター(Cover Letter)を自動で作成してください。4. 成果物の整理：作業が完了したら、Applicationsというフォルダ内に100個の企業の名前でそれぞれサブフォルダを作成し、その中に完成したカスタマイズされた履歴書と申請サイトリンクをきれいに整理して保存してください。"

[AIの作業過程と魔法のような結果]指示を出す瞬間、画面には驚異的な光景が繰り広げられます。

マスターエージェントが「100個の並列作業エージェントをデプロイします(Deploying agents)」というメッセージとともに、数十個のターミナルスレッドが同時にビンビン回転し始めます。

各エージェントは「A会社リサーチ中...」、「B会社採用情報分析中...」、「C会社カスタマイズされた履歴書生成中...」というログを吐き出しながら、完璧な並列処理(Parallel Processing)で100個のタスクを同時に実行します。

約20~25分後、すべてのエージェント軍団が戻ってきて作業を終了します。

フォルダを開いてみると、100個の企業名でできたフォルダが生成されています。A会社フォルダに入ってカバーレターを開いてみると、「A会社が最近ローンチしたAIプロジェクトに、私のフロントエンド経験が正確にマッチしています」という身も凍るほど具体的な超個人化自己紹介文が含まれています。あなたはただ、整理されたExcelダッシュボードの入社申請リンクをクリックし、エージェントが作成したカスタマイズされた履歴書の添付ファイルをクリックして提出するだけです。1人で求人を探すのではなく、数百人のHR専門家とアシスタントを一度に雇用して、就職市場を爆撃する究極のスケーリング(Scaling)の使い方です。

弁護士 ・ 元国会議員 ・ AI政策研究者

kimkj.com

© 2026 Kim Kyung-jin. All rights reserved.

#キムギョンジン #キムギョンジン弁護士 #Codex #OpenAI #AIEージェント #AI業務自動化
#AIBoard

このAI書籍を応援する

この本が役に立った場合は、今後の翻訳、公開版、
AI知識プロジェクトをPayPalで応援できます。



PayPal

<https://paypal.me/kimkjkj>

QRコードを読み取るか、上のリンクを開いてください。